

文化財年報 21



平成 12 年 5 月

仙台市教育委員会

文化財年報 21



平成 12 年 5 月

仙台市教育委員会

表紙写真：仙台城本丸跡 石垣解体調査状況

序 文

目まぐるしい程の変化を経ながら、わが仙台市は近年目覚ましい発展をとげ、21世紀に向けて大きく飛躍の道を歩んでいることは、市民一人一人の誇りでもあり、市政に携わっているものとして大変喜ばしいかぎりです。

将来の都市像として、「歴史と伝統に培われた風土を大切にすること」を基本的な視点の一つとしておりますが、この歴史と伝統こそ文化財の本質であります。教育委員会では、市内にのこる貴重な文化財を保護し、後世に伝えるとともに、市民生活の中で親しんで頂けるよう、様々な角度から事業の推進に取り組んで参りました。

保護管理事業では、今回新たに植物の中から、「賀茂神社のイロハモミジ」2本、「賀茂神社のタラヨウ」1本と民俗芸能の中から「上谷刈の鹿踊・剣舞」の合わせて3件が宮城県指定文化財に指定されました。また、重要なものを指定する指定文化財に加え、特に保存の望ましいものを幅広く登録する登録文化財として、青葉区荒巻三居沢に所在の「三居沢発電所」が、国の登録有形文化財として登録されました。普及啓発事業では、文化財公開の日等、多彩な市民参加行事を実施し、いずれもご好評頂きましたことは主催者として喜びに堪えません。埋蔵文化財の発掘調査につきましても多くの皆様のご協力とご支援を頂きながら70件の野外調査・室内整理を行って参りました。郡山遺跡の調査では、Ⅱ期官衙付属の郡山廃寺の南辺と八脚門による南門が明らかになった他、石垣修復事業に伴って進められている仙台城本丸跡の調査では、伊達政宗築城時期の石垣が大規模に発見され、現存する石垣を含め3時期にわたる石垣の変遷が明らかになってまいりました。

今後とも文化財保護行政に対しまして、市民の皆様のご支援とご助言を賜りますようお願い申し上げ、刊行のご挨拶といたします。

平成12年5月

仙台市教育委員会

教育長 小 松 弥 生

目 次

序 文

目 次

例 言

I 文化財の保護管理	1
II 文化財の普及啓発	4
III 埋蔵文化財の調査	9
IV 指定文化財及び登録文化財一覧	22
職 員 錄	
仙台市文化財調査報告書刊行目録	

例 言

1. 本書は仙台市教育委員会生涯学習部文化財課が、平成11年度に実施した保護管理・普及啓発・埋蔵文化財調査の各事業に関する年度報告書である。
2. 本書の地形図は、建設省国土地理院発行五万分の一「仙台」を使用した。
3. 執筆は各担当が行い、編集は全員の協力のもとに木村浩二が行った。

I 文化財の保護管理

(1) 文化財の指定

平成11年7月2日付で、仙台市指定天然記念物2件が、平成11年10月29日付で仙台市指定無形民俗文化財1作が宮城県指定文化財に指定された。

① 天然記念物（植物）

賀茂神社のイロハモミジ 2本 仙台市泉区古内字札1 賀茂神社

西株　〔樹高〕約16.0m　〔幹周囲〕(地上1.5m) 3.25m　〔地際周囲〕4.7m

〔枝の広がり〕東西20.2m 南北18.0m 〔樹齢〕約200年以上

東株　〔樹高〕約15.0m　〔幹周囲〕(地上1.5m) 2.35m　〔地際周囲〕3.4m

〔枝の広がり〕東西23.0m 南北18.0m 〔樹齢〕約200年以上

イロハモミジは、福島県以西の本州・四国・九州などに分布する落葉広葉高木である。宮城県には自生が認められておらず、このイロハモミジも植栽されたものである。

イロハモミジのある賀茂神社は、4代藩主伊達綱村が塩釜神社改築の際、境内地にあった札の宮を現在地に移し、併せて上賀茂神社も勅請している。下賀茂神社は元禄9年（1696）、上賀茂神社は同10年（1697）の棟札があることから、このイロハモミジの樹齢は少なくとも200年以上と推定されている。

2本とも樹勢が優れ、新緑は紅葉より真赤に、初夏には鮮やかな緑に、晩秋には錦色に参道を染め、四季折々に地域の自然を記念する植物として親しまれている。

植栽されたイロハモミジの中では樹高・枝振りともに優れ、貴重な天然記念物として指定された。なお、指定に当たっては、東西両株とともに地際周囲から10メートルの範囲が併せて指定されている。

② 天然記念物（植物）

賀茂神社のタラヨウ 1本 仙台市泉区古内字札1 賀茂神社

〔樹高〕約17.0m　〔幹周囲〕(地上1.4m) 2.4m　〔地際周囲〕3.6m

〔枝の広がり〕東西8.4m 南北10.5m 〔樹齢〕約200年以上

タラヨウは、静岡県以西の本州・四国・九州などに分布する常緑広葉高木である。宮城県には自生が認められておらず、このタラヨウも植栽されたものである。タラヨウのある賀茂神社は、元禄時代、4代藩主伊達綱村が塩釜神社改築の際、境内地にあった札の宮を現在地に移し、併せて上賀茂神社も勅請していることから、このタラヨウの樹齢は少なくとも200年以上と推定されている。

タラヨウは暖地に生育する種類であり、植栽可能な北限地域において、これほど樹勢の優れた大木が見られるのは珍しいことから、貴重な天然記念物として指定された。なお、指定に当たっては、地際周囲から8mの範囲が併せて指定されている。

③ 無形民俗文化財（民俗芸能）

上谷刈の鹿踊・剣舞 仙台市泉区上谷刈

この芸能の祖は、八幡町龍宝寺門前の藤九郎と言われている。慶安年間に八幡町より福岡、上谷刈、野村、朴沢の四ヶ村（現仙台市泉区）に伝承され、福岡中在家の鶴田家には慶安2年（1649）の「祝迎舞流剣舞祓伝巻」が残されている。

上谷刈の鹿踊・剣舞は、何度か衰退と復興を繰り返したが、昭和32年に復興し、昭和39年に現在の保存会が結成された。

鹿踊・剣舞は、祖靈供養の踊であり、併せて災禍や病虫害を除き、五穀豊穣を祈願するとされている。この

鹿踊と剣舞は不即不離の関係にあり、一対として伝承されてきている。

本芸能は、その演舞の技法がよく伝えられ、装束、囃子、踊唄、舞振の様式や慣行は、陰陽五行や修驗道の古い振興の形を残しており、宮城県の民俗芸能を特色づける際だった芸風を継承していることから貴重であるとして指定された。



賀茂神社のイロハモミジ



上谷刈の鹿踊・剣舞

(2) 文化財建造物の登録

平成11年9月7日付で、建造物1件が国の登録有形文化財に登録された。

① 登録有形文化財（建造物）

三居沢発電所 1棟 明治42年 仙台市青葉区荒巻字三居沢16

東北最初の発電所の2代目建屋。木造平屋建、下見板貼のほぼ正方形プランの建屋で、寄棟屋根の中央部を一段高く上げて切妻屋根を架け、平の面を前面明かり取り窓とする特徴的な外観を呈す。棟札より棟梁伊藤今朝五郎、脇棟梁伊藤利三郎が判明している。

国土の歴史的景観に寄与しているものとして登録された。

(3) 仙台市文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要な事項について調査審議し、教育委員会に建議した。

平成11年度は、仙台市文化財保護審議会の定例会を6回開催した。

日 程	議 题	日 程	議 题
第 1 回 (4月20日)	(1) 平成10年度文化財課事業報告について (2) 平成11年度文化財課事業計画について (3) 指定・登録文化財候補について	第 4 回 (10月22日)	(1) 指定・登録文化財候補について
第 2 回 (6月29日)	(1) 登録有形文化財の名称変更について (2) 会議の公開等に関する取り扱いについて (3) 指定・登録文化財候補について	第 5 回 (12月2日)	(1) 国登録文化財の申請について
第 3 回 (8月24日)	(1) 指定・登録文化財候補について	第 6 回 (2月22日)	(1) 指定文化財の候補について (2) 市指定史跡三沢初子の墓などについて

(4) 補助事業

① 陸奥国分寺跡

史跡の保護活用を図るため、陸奥国分寺跡地内の土地6件(2,252.72m²)を公有化した。

② 有形文化財保護

指定文化財の保存修理工事のため、次の事業に対して補助を実施した。

- ・大崎八幡宮管理事業（防災設備保守点検）
- ・東照宮管理事業（防災設備保守点検）
- ・陸奥国分寺薬師堂管理事業（防災設備保守点検）
- ・大満寺国虚空藏堂管理事業（防災設備保守点検）
- ・宇那禪神社本殿管理事業（防災設備保守点検）
- ・愛宕神社本殿・拝殿管理事業（防災設備保守点検）
- ・落合觀音堂管理事業（防災設備保守点検）

③ 無形文化財補助

伝統的な工芸技術である宮城県指定無形文化財「精好仙台平技術」の保持事業に対し補助を実施した。

④ 無形民俗文化財補助

民俗芸能の後継者養成等の保持事業及び大道具制作補修事業に対し補助を実施した。

- ・民俗芸能保持事業補助

秋保（湯元、長袋、馬場）の田植踊、大崎八幡宮の能神楽、愛子の田植踊、大倉の役人田植踊、新川の田植踊、芋沢の田植踊、下倉の田植踊、川前の鹿踊・剣舞、滝原の顯振、福岡の鹿踊・剣舞、馬場愛宕神社神楽、上谷刈の鹿踊・剣舞、大沢の田植踊、柳流青麻神楽、生出森八幡神楽 計17団体

(5) 文化財の管理

① 史跡等の維持管理

遠見塚古墳、陸奥国分寺跡、陸奥国分尼寺跡、山田上ノ台遺跡、郡山遺跡、三沢初子の墓など、松森塙跡等について、定期的に除草清掃を実施した。

② 史跡等の現状変更

現状変更の内容としては、史跡陸奥国分寺跡の電柱の設置、名勝秋保大滝の道路案内図の設置、天然記念物青葉山の枯木伐採、特別天然記念物カモシカの減少7件、などであった。

③ 文化財防火デー

第46回文化財防火デーに際し、1月26日を中心仙台市消防局と連携し、管轄消防署による指定建造物の特別査察や、地域住民等の協力を得て、防災訓練等を実施した。

④ 伝統工芸新作展

地域の伝統工芸作家の保護育成のため、伝統工芸新作展を宮城県教育委員会等と共に催した。

II 文化財の普及啓発

市民の文化財に対する理解と認識を深め、文化財保護思想の啓発を図るため次の事業を実施した。

(1) 説明板・標柱の設置

名 称	種 別	設 置 場 所
説明板	隨身門	再 建 青葉区東照宮1-6-1
	朝鮮ウメ	再 建 若林区古城二丁目3
	西館跡（案内板・遺跡範囲図）	新 設 青葉区下愛子字西風薙山27
	拝迎堂	字句訂正 宮城野区樋岡4-11-11
	賀茂神社イロハモミジ	字句訂正 泉区古内字斜1
	賀茂神社タラヨウ	字句訂正 泉区古内字斜1
標 柱	馬場館（豊後館）跡	再 建 太白区秋保町馬場字町南91
	上前十三塚	再 建 太白区坪沼字上前43

(2) 文化財パンフレット等の発行

- ① 「文化財せんだい」第64号、第65号、第66号 各13,000部
- ② 文化財パンフレット第42集 「政宗の石垣発掘！－土の城から石垣の城へ－」8,000部
- ③ 文化財パンフレット第43集 「仙台城本丸跡の発掘」4,000部

(3) 文化財めぐり

テーマ：「水の文化財探訪」 平成11年9月11日(土)

行 先：青下第1ダムほか水道施設、三居沢発電所

(4) 歴史と文化財ガイドボランティア養成講座

宮町・東照宮地区の歴史的・文化的資源をガイドするボランティアの養成講座を福沢市民センターの共催で開講した。

月 日	内 容	講 師
7月24日	ボランティアガイドの心構え	仙台市教育委員会生涯学習課 主査 佐藤 悅雄
7月31日	古建築の見方	東北大学名譽教授 佐藤 巧
8月21日	宮町・東照宮の名木・古木	宮城県環境保全研究所樹木医 三島 久志
8月28日	仏像の見方	東北大学教授 有賀 祥隆
9月4日	寺にその縁起を聞く	仏岳院住職・東照宮宮司
9月18日	宮町・東照宮の歴史と史跡	仙台市歴史民俗資料館館長 早坂 春一

(5) 文化財公開の日

宮町・東照宮地区の文化財を、各所有者の協力のもとに、平成8年度より養成したガイドボランティアの解説で公開した。約1,300人の見学者が訪れた。

実 施 日 11月3日(祝)文化の日

公開対象 清淨光院：本堂・木造地蔵菩薩立像・木造不動三尊立像・木造閻魔十王像

延寿院：本堂・地蔵堂、東照宮：本堂・唐門・隨身門・石段・手水舎
仙岳院：本堂・木造积迦三尊坐像・木造阿弥陀如来坐像 等



文化財めぐり



文化財公開の日

(6) 第14回民俗芸能のつどい

－人々に伝わる伝統の技－ 平成12年2月27日(日) 仙台市青年文化センターシアター・ホール
出 演：坪沼祭りばやし、木ノ下白山神社丹波神楽、馬場の田植踊、若宮八幡神社大々神楽
解 説：千葉雄市 仙台市文化財保護審議委員
民俗芸能の記録保存のため、「第14回民俗芸能のつどい」のビデオ撮影を実施した。



第14回民俗芸能のつどい 馬場の田植踊



第14回民俗芸能のつどい 若宮八幡神社大々神楽

(7) 夏休み親子縄文体験

「夏休み親子縄文体験」として縄文土器作りの体験行事を実施した。今年度は例年行っている親子対象の講座と並行して、教職員のための縄文土器作り講座を実施した。第1日目として、8月1日(日)に高砂埋蔵文化財整理室を会場として土器作りを、第2日目として、8月22日(日)国見収蔵庫脇のグラウンドで土器焼きを体験した。

親子講座は市内に住む小学生5・6年生の親子24組、教職員講座は市内の小中学校から教師12名が参加した。



夏休み親子縄文体験 土器焼き

(8) 第31回文化財展「政宗の石垣発掘！－土の城から石垣の城へ－」

今年度は、時代展シリーズの8回目で、仙台の近世にスポットをあて、10月26日(日)～11月7日(日)まで「政宗の

石垣発掘！－土の城から石垣の城へ」と題し、仙台市博物館ギャラリーを会場として実施した。石垣の解体修復工事に伴って発掘調査されている仙台城本丸跡の調査成果を展示し、文献資料からは理解できなかった仙台城築城の変遷過程を解きあかし、好評を博した。展示にあたっては、仙台市文化財パンフレット第42集「政宗の石垣発掘！－土の城から石垣の城へ」を配付した。期間中2,626人の観覧入場があった。



第31回文化財展



第31回文化財展 記念講演会

(9) 第31回文化財展記念講演会「仙台城にみる近世－土の城から石垣の城へ」

文化財展の開催にあわせて期間中の10月31日(日)に仙台市博物館ホールにおいて、織豊期城郭研究会の中井均先生をお迎えして講演会を行った。各地の城郭の発掘調査資料や石垣の見方などを通じて得られた、城郭の解釈を全国的見地から、新しい視点でわかりやすく解説していただいた。約200名の市民の参加があった。

(10) 遺跡見学会・発掘体験学習

遺跡の発掘調査現場を見学してもらう遺跡見学会や、実際に発掘調査を体験してもらう発掘体験学習を、学校、市民センター等を対象に実施した。

遺跡見学会	4月4日	仙台城跡	明治大学考古学博物館友の会
	5月12日	仙台城跡	仙台十字屋友の会
	5月31日	仙台城跡	東京大学大学院日本中世史セミナー
	9月3日	仙台城跡	工事検査主管課長検査員会議
	10月1日	仙台城跡	埼玉県入間地区社会教育協議会
	10月19日	東光寺遺跡	多賀城歴史探訪会
	10月6日	仙台城跡	仙台市立幸町南小学校
	11月5日	仙台城跡	大都市開発行政主管課長会議
	11月5日	仙台城跡	大都市環境影響評価担当者会議
	10月21日	仙台城跡	盛岡市志波城跡愛護協会
	10月23日	郡山遺跡	宮城学院女子大学日本文学科「博物館実習」受講生
	10月23日	仙台城跡	兵庫県復興調査同窓会
	10月26日	仙台城跡	鶴見中央建設業協会
	10月26日	仙台城跡	日韓比較都市研究会
	11月8日	郡山遺跡	宮城教育大学「文化財論」受講生
	11月22日	仙台城跡	宮城教育大学「文化財論」受講生
	12月17日	仙台城跡	河北TBCカルチャーセンター

	3月22日	仙台城跡	河北TBCカルチャーセンター
	3月28日	仙台城跡	NHK泉文化センター
発掘体験学習	10月12日	大野田古墳群	長町南小学校
	11月11日	郡山遺跡	東長町小学校

(11) 記者発表・現地説明会

発掘調査成果の公開を、報道各社を対象に行う記者発表や市民対象に行う現地説明会を以下のとおり実施した。

仙台城跡	記者発表	5月27日	—	報道関係12社	現地説明会	5月30日	—	見学者710名	
養種園・保春院前遺跡	〃	7月29日	—	〃	9社	〃	7月31日	—	200名
仙台城跡	〃	10月13日	—	〃	10社				
仙台城跡	〃	11月18日	—	〃	10社	〃	11月21日	—	〃
郡山遺跡	〃	11月19日	—	〃	6社	〃	11月23日	—	230名

(12) 講座・講演会への派遣

「遺跡からみる仙台の歴史」	4月23日	ウイクラブ
「第11回企画展調査報告会」	5月15日	地底の森ミュージアム
「中世の岩切地方を歩く」	6月5日	地底の森ミュージアム
「発掘された仙台の古代」	6月24日	仙台豊鷹学園
「郷土の国宝－仙台城見学」	7月5日	仙台豊鷹学園
「史跡見学－若林区内の遺跡」	9月6日	仙台豊鷹学園
「発掘された仙台の中世」	9月13日	仙台豊鷹学園
「仙台城石垣修復と発掘文化財」	7月16日	仙台商工会議所
「発掘資料活用法」	8月4日	仙台市教育センター
「石垣発掘－明らかにされた仙台城」	12月2日	中山市民センター
「ひらめキッズくらぶ－仙台城の謎」	8月9日・10日	東北電力株式会社
「仙台の遺跡－最近の発掘調査から」	10月30日	仙台市民図書館
「仙台城発掘－政宗の石垣発見！」	9月27日	仙台金融経済懇話会
「土器づくり会」	10月20日	仙台市立長町南小学校
「ふるさと学習歴史講座－伊達政宗」	11月4日	遠見塚小学校
「青葉城修復現場のようす」	11月4日	長命ヶ丘市民センター
「仙台城の発掘調査について」	11月25日	仙台南ロータリークラブ
「西中田地区に人々が住みはじめた頃のくらし」	12月16日	仙台市立西中田小学校
「発掘された仙台の近世」	1月17日	仙台豊鷹学園
「仙台城の発掘調査」	1月27日	晩木会
「郡山遺跡の発掘調査成果」	2月19・20日	古代城柵官衙遺跡検討会

(13) 共催事業

「北日本近世城郭検討会」 8月28・29日 仙台市博物館 主催：北日本近世城郭検討会

(14) 大学講座の担当及び大学実習の受入れ

宮城学院女子大学 家政科〔前期〕	「衣食住の考古学」	吉岡恭平
宮城学院女子大学 日本文学科	「博物館実習」	木村浩二
東北芸術工科大学 芸術学科	「発掘実習」	沼向遺跡

(15) 文化財関係図書の頒布について

次の刊行図書は市政情報センター（市役所本庁舎1階）、若林区情報センター（若林区文化センター内）にて
頒布している。

- ・「仙台市文化財分布調査報告書V」仙台市文化財調査報告書第106集 ￥1,200
- ・「仙台市泉区文化財分布地図」 ￥8,000
- ・「仙台市青葉区文化財分布地図」 ￥9,000
- ・「仙台市太白区文化財分布地図」 ￥9,000
- ・「仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図」 ￥5,500
- ・「仙台の遺跡」 ￥500
- ・「辻 標」仙台市文化財パンフレット第35集 ￥300
- ・「仙台城」現代複合図 ￥500
- ・「仙台の文化財」 ￥2,500

III 埋蔵文化財の調査

1. 調査一覧

国庫補助事業としては郡山遺跡・仙台平野の遺跡群として郡山遺跡の調査を4件実施した。

受託事業としては沼向遺跡、山田条里遺跡2件、五木松窯跡、洞ノ口遺跡2件、欠ノ上Ⅱ遺跡、山口遺跡、陸奥国分尼寺跡、原遺跡、八木山緑町遺跡の計11件を調査した。

市関連事業としては仙台城跡、養種園遺跡、保春院前遺跡、若林城跡、洞ノ口遺跡、西台畠遺跡、下ノ内遺跡、中在家南遺跡の計8件を調査した。

他の整理作業及び報告書刊行として5件ある。

平成11年度文化財調査事業一覧

遺跡名	所在地	調査事由	調査期間	総面積	主な内容	調査担当
仙台城跡	青葉区川内	石垣解体修復	4/5~3/30	3,500m ²	近世 旧石垣他	金森・我妻 佐藤淳・竹田 豊村・伊東
若林城跡	若林区古城	道路拡幅	8/18~10/26	760m ²	近世 墓跡	渡部鈴・伊東
養種園遺跡 保春院前遺跡	若林区南小泉他	道路建設	4/12~8/12	1,500m ²	中近世 建物跡他	渡部鈴・伊東
下ノ内遺跡	太白区大野田	土地区画整理	4/19~12/16	920m ²	繩文~近世 集落跡	渡部鈴・小川
洞ノ口遺跡	宮城野区岩切	道路建設 土地区画整理	9/6~1/27	1,140m ²	中世 集落跡他	平間・渡部鈴 佐藤洋・吉田
中在家南遺跡	若林区荒井	土地区画整理	7/8~8/24	300m ²	弥生~古墳 河川跡	工藤鶴・工藤鶴
郡山遺跡 (国庫補助・宅地造成)	太白区郡山	国庫補助20年目 住宅建設	5/12~12/17	1,020m ²	古代 宮衙寺院跡他	長島・松本
沼向遺跡 中野高柳遺跡	宮城野区中野	土地区画整理	4/12~12/14	4,080m ²	古墳 集落跡等	佐藤鶴・根本
山田条里遺跡	太白区山田	店舗建設他	4/15~9/2	2,900m ²	古代~近世水田跡	平間・吉田
西台畠遺跡	太白区郡山	土地区画整理	11/2~12/17	1,080m ²	古代 集落跡他	工藤鶴・豊村
欠ノ上Ⅱ遺跡	太白区郡山	宅地造成	4/12~6/29	340m ²	古代 集落跡	工藤鶴・竹田
山口遺跡	太白区富沢	共同住宅建設	4/16~5/31	300m ²	古代 水田跡他	佐藤鶴・高橋
陸奥国分尼寺跡	宮城野区 白萩町	共同住宅建設	5/24~7/2	180m ²	古代 集落跡	工藤鶴・佐藤鶴
五木松窯跡	青葉区台原	宅地造成	8/23~9/3	160m ²	古代 窯跡	篠原・吉田 工藤鶴
八木山緑町遺跡	太白区八木山 緑町	共同住宅建設	11/2~9	150m ²	弥生 墓跡他	篠原・吉岡
富沢遺跡	太白区長町南	店舗建設他	10/18~19 12/6~8 3/6~8	120m ²	弥生~平安水田跡	篠原・吉岡

(1) 郡山遺跡

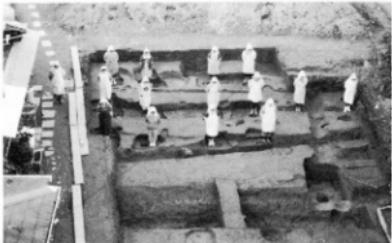
- 1 調査地 仙台市太白区郡山2～6丁目
2 調査期間 平成11年5月17日～12月17日
3 調査面積 1,015m²

国庫補助事業による第4次5カ年計画の5年次目の調査にあたり、Ⅰ期官衙、Ⅱ期官衙中枢部及び郡山廃寺の範囲確認を目的として調査を実施した。郡山廃寺では、南辺の廻跡と南の正面にあたる南門跡（八脚門）を発見した。これにより寺院範囲は東西120～125m、南北167mとなった。よって郡山廃寺は、多賀城廃寺より広い範囲の中に、多賀城廃寺と類似した中枢伽藍が寺院内西寄りに配置されていることを確認した。また、方四町Ⅱ期官衙中枢部の調査も行われたが、Ⅱ期官衙に伴う遺構は発見されず、政庁域中央部が広場状の空閑地となっている箇所があることが再確認された。



郡山遺跡

- 4 調査原因 遺跡範囲確認、住宅建設工事
5 調査員 長島榮一・松木知彦・篠原信彦
工藤信一郎



郡山廃寺南門跡と南辺材木列

(2) 仙台城本丸跡

- 1 調査地 仙台市青葉区川内
2 調査期間 平成11年4月5日～平成12年3月30日
3 調査面積 3,500m²

仙台城本丸跡の石垣修復工事に伴う発掘調査は、平成9年度から開始され、平成11年度も継続して実施している。現存石垣の内部から伊達政宗築城期の石垣と、元和2年（1616）地震後に修復された二世代目の石垣が発見された。さらに、寛文8年（1668）地震で崩れ残った石垣は、修復工事で内部に埋設され、石垣基部でも再利用されている。現存石垣の内部に築かれ、石垣石材を再利用した「階段状石列」や、盛土中に作られた「暗渠（排水施設）」などの土木施設とともに、現存石垣を300年にわたって内側から支え続けていたことが判明している。



仙台城本丸跡

- 4 調査原因 石垣解体修復工事
5 調査員 金森安孝・木妻仁・佐藤淳
竹田幸司・豊村幸宏・伊東真文



現存石垣内部から検出された築城期石垣

(3) 保春院前遺跡－第1次調査－・養種園遺跡－第2次調査－

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 調査地 仙台市若林区保春院前丁・
六十人町・文化町 | 3 調査面積 1,480m ² |
| 2 調査期間 平成11年4月12日～8月12日 | 4 調査原因 都市計画街路建設 |
| | 5 調査員 渡部弘美、伊東真文 |

都市計画街路建設に伴う調査の4年目である。保春院前遺跡は、平成11年度に登録された遺跡で、旧仙台城下町の縁辺部に位置している。発見した遺構は、殆どが戦国時代から近世のもので、七郷堀の旧流路と見られる用水堀跡や多数の施業土坑、地下室、石敷きの池跡等がある。近世の遺構からは、相馬、肥前、美濃、丹波、岸、京・信濃系等の多様な陶磁器や、土師質土器、瓦質土器に混じって、鉄物生産に関わる炉壁、韁の羽口、鋳型等が大量に出土している。また、16世紀後半の土坑からも鉄鍋の鋳型が出土しており、この地域の鉄物生産の起源を検討する上で貴重な資料となると思われる。



保春院前遺跡・養種園遺跡



保春院前遺跡で発見した地下室跡

(4) 沼向遺跡

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 調査地 仙台市宮城野区中野字沼向 | 4 調査原因 土地区画整理事業 |
| 2 調査期間 平成11年4月12日～10月13日 | 5 調査員 佐藤甲二、根木光一 |
| 3 調査面積 約3,130m ² | |

仙台市北東部、仙台港フェリー埠頭北側約500mの標高2m前後の浜堤上に立地する。昨年度からの継続調査であり、古墳時代前期を中心に約50軒の堅穴住居跡を検出した。住居跡からは、多数の遺物が良好な状態で出土しており、土器の変遷などを考える上で貴重な資料となることが期待される。また、今回、弥生時代の土坑墓と考えられる遺構も4基発見され、当遺跡における定住の起源が弥生時代まで遡る可能性が高まった。また、同じ土地区画整理事地内の中野高柳遺跡では、2地点で調査を行い中世～近世の溝跡などを発見した。



沼向遺跡・中野高柳遺跡



古墳時代時期の住居跡

(5) 若林城跡－第2次調査－

1 調査地 仙台市若林区古城一丁目
2 調査期間 平成11年8月23日～10月26日
3 調査面積 760m²
若林城は、伊達政宗が寛永4年（1627）に造営した城で、政宗の死後寛永16年（1639）に廃城となり城内の建築物は仙台城二ノ丸等に移築された。廃城後は、明治12年（1879）に宮城集治監が置かれ、現在の宮城刑務所に至っている。今回の調査は城跡北西部の堀跡の調査である。発見した遺構は、若林城の堀跡をはじめ、古代から中世の土坑・溝・小流路跡等である。若林城の堀跡からは、下駄・腰・杓子・折敷・提灯の底板等多様な木製品が出土した。中には、「須賀神社」「近江屋」といった墨書きが見られるものもある。また、規格が認められる薄板材等も大量に出土しており、近隣に職人が居住していた可能性が考えられる。



若林城跡

4 調査原因 都市計画街路建設

5 調査員 渡部弘美、伊東真文



若林城の堀跡の断面

(6) 下ノ内遺跡

1 調査地 仙台市太白区富沢4丁目
2 調査期間 平成11年4月19日～12月15日
3 調査面積 915m²
地下鉄富沢駅の西側に位置し、荒川の南岸側である。今年度は、3カ所の調査を行ない、各地点とも重層的に遺構面が検出された。3層では、中～近世と考えられる掘立柱建物跡、溝跡、土坑などが検出された。中近世陶磁器が少量出土している。5・6層では、古墳～平安時代の住居跡、掘立柱建物跡、小溝状遺構群などが検出された。11・12層では、縄文時代中期末頃の土坑、配石遺構、埋設土器、掘立柱建物跡などが検出された。下写真は、土器埋設石臼炉であるが、配石の1つが立石となっていて特異な形状である。



下ノ内遺跡

4 調査原因 土地区画整理事業

5 調査員 佐藤 洋、小川淳一、渡部 紀



縄文時代の炉跡

(7) 欠ノ上II遺跡

- 1 調査地 仙台市太白区郡山字欠ノ上
2 調査期間 平成11年4月12日～6月30日
3 調査面積 340m²

- 4 調査原因 宅地造成
5 調査員 工藤哲司 竹田幸司

欠ノ上II遺跡は、仙台平野中央部の広瀬川と名取川が形成した沖積地の、標高約8mの自然堤防に立地している。今回の調査では、7世紀末から8世紀初頭の堅穴住居跡5棟、9世紀後半から10世紀初頭の堅穴住居跡3棟、18世紀頃の掘立柱建物跡・溝跡・石組みの井戸跡等が検出された。7世紀末から8世紀初頭の堅穴住居跡のカマドは、北西壁に敷設される段階から北壁に敷設される段階への変遷がみられ、郡山遺跡の官衙による規制によるものと推定できる。また、住居から鐵冶・銅製品の鋳造の工房へ改築された遺構もある。下層から弥生土器も出土している。



欠ノ上II遺跡



奈良時代・平安時代の堅穴住居跡群

(8) 山田条里遺跡－第4・5次調査－

- 1 調査地 仙台市太白区山田字田中前外
2 調査期間 平成11年4月15日～9月2日
3 調査面積 4次 1,700m² 5次 1,200m²

- 4 調査原因 店舗建設及び郵便局庁舎建設
5 調査員 平間亮輔、吉田和正

山田条里遺跡は、仙台市南東部、JR長町駅西方約4kmに位置し、かつてはその遺跡内に条里型土地割が認められていた。4次調査では、平安時代前半頃の水田跡1面、平安時代後半から中・近世と見られる水田跡を3面検出した。また平安時代頃から基幹水路として使用された可能性のある小河川跡(巾約8m)を1条検出した。遺物は、土師器片・須恵器片などが出上した。5次調査では、一部の調査区で水田跡を1面検出したが、上層の水田の搅拌・削平の影響を強く受けていると考えられ、畦畔は擬似畦畔のみの検出にとどまった。



山田条里遺跡



4次調査 畦畔確認作業

(9) 中在家南遺跡－3次調査－

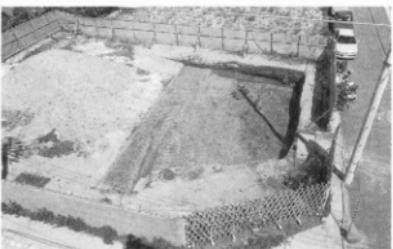
- 1 調査地 仙台市若林区荒井字中在家
2 調査期間 平成11年7月8日～8月24日
3 調査面積 300m²

- 4 調査原因 区画整理事業（土壤改良）
5 調査員 工藤哲司 工藤信一郎

中在家南遺跡は、仙台市東部の標高5m前後の沖積平野に立地する。仙台市荒井地区画整理事業に伴い、1次調査M区の北側で調査を実施した。調査区域は、1次調査において、弥生時代中期の木製品や土器・石器・骨角器をはじめ、古墳時代・平安時代・中世の各時代の遺物が出土した河川跡の北岸から自然堤防の中央部にあたる。河岸部では、中層から古墳時代中期の土師器甕が潰れた状態で出土し、最下層からは弥生土器・石器が出土した。自然堤防部では、溝跡・土坑・掘立柱建物跡等が検出されたが、いずれも所属時期は不明である。



中在家南遺跡



調査区南半全景（南西より）

(10) 陸奥国分尼寺跡（第9次調査）

- 1 調査地 仙台市若林区白萩町
2 調査期間 平成11年5月24日～7月2日
3 調査面積 約180m²

- 4 調査原因 RC店舗付共同住宅建設
5 調査員 工藤信一郎 佐藤 淳

今回の調査区は、陸奥国分尼寺跡の推定寺域内金堂跡（観音堂）の北西部に位置している。直接国分尼寺跡に関係するような遺構は発見できなかったものの、竪穴住居跡2軒（奈良～平安時代前期）、溝跡6条（時期不明）、土坑5基（時期不明）などを検出した。1号住居跡は、カマドを構築するさいに瓦が用いられており、また、仏器である金属器の水瓶を模倣したとみられる須恵器や、燈明皿として使用されている油煙の付着した手づくね土師器小型杯などが出土しており、一般集落の住居とは異なった様相を呈している。



陸奥国分尼寺跡



国分尼寺跡 9次調査

(11) 洞ノ口遺跡－第2・3次調査－

- | | | | |
|--------|--|--------|------------------------------|
| 1 調査地 | 2次 仙台市宮城野区岩切字洞ノ口
3次 仙台市宮城野区岩切字分台 | 4 調査原因 | 2次 県道「泉塩釜線」建設
3次 土地区画整理事業 |
| 2 調査期間 | 2次 平成11年9月8日～12月24日
3次 平成11年10月12日～平成12年1月27日 | 5 調査員 | 2次 平間亮輔、工藤哲司
渡部弘美、吉田和正 |
| 3 調査面積 | 2次 715m ²
3次 調査 423m ² | | 3次 佐藤 洋、吉田和正 |

洞ノ口遺跡は、七北田川北岸の自然堤防とその北側の後背湿地に立地する。2次調査は自然堤防部分を調査区とし、中世と考えられる堀跡・戸井跡・掘立柱建物跡や中世後期から近世初頭と推測される土坑墓などを検出した。平安から中世にかけての土器類、瀬戸、美濃、常滑、渥美や在地などの中世陶器、中国産の磁器、釘や短刀などの鉄製品、下駄や曲物、塔婆などの木製品と出土遺物は多種多様である。3次調査では、平安時代から近世までの水田跡と中世の大溝を検出した。中・近世の陶磁器、中世の木製の鉢などが出土している。



洞ノ口遺跡



2次調査 遺構検出作業風景

(12) 五本松窯跡

- | | | | |
|--------|--------------------|--------|-------------------------|
| 1 調査地 | 仙台市青葉区台原森林公園 | 4 調査原因 | けん銃射撃場跡地造成に伴う発掘調査 |
| 2 調査期間 | 平成11年8月23日～9月2日 | 5 調査員 | 篠原信彦、工藤信一郎、吉岡恭平
伊東真文 |
| 3 調査面積 | 約120m ² | | |

五本松窯跡は仙台市街地の北部を東走する丘陵の南側斜面に立地し、古代の一大窯業地帯である台原・小田原窯跡群の西側に位置している。これまで3次にわたり発掘調査に実施され、多賀城IV期の陸奥国大地震の復興瓦を焼成した窯跡が16期検出されている。

今回の調査では、地下式窯窓1基、半地下式窯窓2基が検出され古代の須恵器・瓦が出土した。地下式窯跡は五本松窯跡では新発見の須恵器専用の窯跡である。



五本松窯跡



3号窯跡

2. 確認調査一覧

No.	遺跡名	申請者	担当者	実施日	受付番号	結果	備考
1	洞ノ口遺跡	仙台市長 藤井 聰	篠原、吉岡	9/27	*193	井戸跡、堀跡等	H12年度 本調査予定
2	富沢遺跡	齋藤 典夫	吉岡	9/ / 2	1	遺構・遺物なし	
3	小山原長命坂塚跡	板田 三郎	吉岡	6/ / 1	24	遺構・遺物なし	
4	上野遺跡	横岸憲夫 嶺岸富子	篠原、吉岡	7/ / 26	89	遺構・遺物なし	
5	堤町窯跡B地点	齋藤 敦子	篠原	10/ / 29	92	遺構・遺物なし	
6	洞ノ口遺跡	川原 浩	篠原	9/ / 29	133	土坑1基	
7	若宮前遺跡	仙台市消防局長 伊藤 敏男	篠原、吉岡	10/ / 6	149	遺構・遺物なし	
8	富沢遺跡	寺島 徳	吉岡	10/ / 27	153	遺構・遺物なし	
9	富沢遺跡	布施 実	篠原、吉岡	10/ / 20	155	遺構・遺物なし	
10	山田条里遺跡	守谷 律	篠原、吉岡	11/ / 10	163	遺構・遺物なし	
11	神明社窯跡	仙台市長 藤井 聰	吉岡	11/ / 8	166	遺構・遺物なし	
12	富沢遺跡	国本 仁基	吉岡	12/ / 6 ~ 8	196	水田土壤4面検出	
13	富沢遺跡	佐々木二三	篠原、吉岡	3/ / 6, 7	204	水田土壤4面検出	
14	上野遺跡	丹野せき子 佐藤栄久	篠原	2/ / 28	237	遺構・遺物なし	
15	今市遺跡	日野 正一	篠原、吉岡	4/ / 12 ~ 13	協議	井戸跡、堀跡等	H13年度 本調査予定
16	陸奥国分尼寺跡	高橋 正松 高橋 正則	篠原、吉岡	4/ / 19 ~ 22	協議	堅穴住居跡等	6/1~30 本調査
17	国分觀船跡	梅原 理子	篠原、吉岡	4/ / 26	協議	遺構・遺物なし	
18	堀ノ内遺跡	庄子 精一	篠原、吉岡	5/ / 6, 7	協議	遺構・遺物なし	
19	押口遺跡	堀江新一郎	篠原、吉岡	5/ / 11	協議	遺構・遺物なし	
20	葛岡城跡	日刊ホーム株式会社 代表取締役 菅野 健一	篠原、吉岡	5/ / 17	協議	遺構・遺物なし	
21	五本松窯跡	東北財務局長 藤原 隆	篠原	5/ / 19	協議	窯跡3基	8/23~9/2 本調査
22	二塚古墳	平山 古弘	篠原、吉岡	5/ / 26	協議	遺構・遺物なし	
23	前沖北遺跡	佐藤 重信	篠原、吉岡	6/ / 1 ~ 3	協議	溝跡一基、ピット	
24	山田条里遺跡	相原 文弘	平岡、吉田	6/ / 3 ~ 10	協議	遺構・遺物なし	
25	南小泉遺跡	加藤 審一	篠原、吉岡	6/ / 8	協議	遺構・遺物なし	
26	内手遺跡	守 喜美三	篠原、吉岡	6/ / 22	協議	遺構・遺物なし	
27	国分觀船跡	仙台市長 藤井 聰	篠原	7/ / 13	協議	遺構・遺物なし	
28	堀内遺跡	庄子 雄	篠原、吉岡	8/ / 2	協議	遺構・遺物なし	
29	石止遺跡	嶺岸 登	吉岡	8/ / 30	協議	遺構・遺物なし	
30	富沢遺跡	除山 宣雄	篠原、吉岡	10/ / 7	協議	遺構・遺物なし	
31	萩ヶ丘B遺跡	酒井 節子	吉岡	10/ / 25	協議	遺構・遺物なし	
32	原遺跡	岩井 シヅ	篠原、吉岡	11/ / 17, 18	協議	遺構・遺物なし	
33	堀の沢遺跡	教育局総務部学校施設課長	篠原、吉岡	11/ / 29	協議	遺構・遺物なし	
34	砂押I遺跡	早坂 勝夫	吉岡	12/ / 13	協議	遺構・遺物なし	
35	若林城跡	宮城刑務所長 関根 亮代吉	篠原、吉岡	12/ / 20 ~ 22	協議	遺構・遺物なし	
36	燕沢遺跡	鈴木 紀了	吉岡	1/ / 17	協議	土坑1基	
37	鶴ヶ城跡	有限会社太平洋ハウジング 代表取締役 山中 信子	吉岡	1/ / 25	協議	土坑1基	
38	仙台東郊条里跡	坂本 弘	篠原、吉岡	3/ / 13	協議	遺構・遺物なし	
39	山口遺跡	庄子富士男	篠原、吉岡	3/ / 15	協議	ピット	設計変更
40	大野田遺跡		渡部(紀) 渡部(弘)	3/ / 27, 28	試掘	遺構・遺物なし	

3. 本調査報告

富沢遺跡（第111・112・113次調査）

(1) 調査要項

遺跡名 富沢遺跡（宮城県遺跡番号 01369）

次数	調査地點	調査原因	対象面積	調査面積	調査期間	申請者
111次	太白区長町7丁目301-15	診療所建設	189m ²	40m ²	平成11年10月18～19日	（株）ビーエヌ 野村敏夫
112次	太白区長町7丁目401-10-11	店舗付住宅建設	255m ²	48m ²	平成11年12月6～8日	国本仁基
113次	太白区鹿野3丁目223-6	個人専用住宅建設	138m ²	28m ²	平成11年3月6～8日	佐々木二三

調査主体：仙台市教育委員会 調査担当：仙台市教育委員会文化財課 担当職員：篠原信彦 吉岡恭平

(2) 調査概要

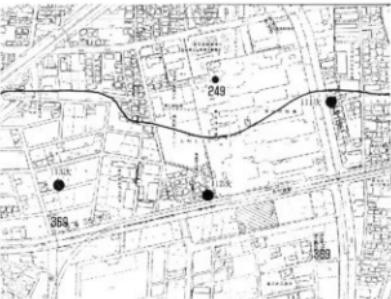
① 第111次調査

調査の経過と方法 当該地にパイル打ちを伴う鉄骨造4階建診療所建設が計画されたため、事前の協議を重ねた上、平成11年10月18日から調査を実施することになった。発掘届は平成11年9月9日に提出されている。敷地が狭く盛土が厚いことから、調査区設定に制約を受けるため水田土壤の上層確認を主眼とした。調査区は5×8mで現GJから約3mまで掘り下げた。

基本層序 造成時の盛土が約1.3mあり、以下10層を確認

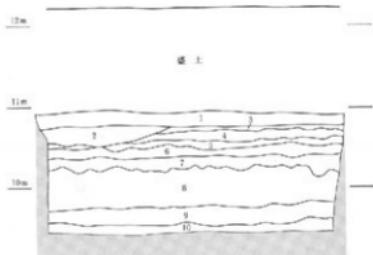
している。1層が旧水田耕作土、2～4層が砂質シルト、5層が砂、6層以下が粘土及び泥炭質粘土を主とした層となる。7層は、下面に凹凸が顕著に見られ下層を巻き上げている、という水田耕作土の一般的な特徴を示していることから水田耕作土と考えられる。3・4・6層も若干下面に凹凸がみられることから、水田耕作土の可能性がある。

まとめ 近接した調査としては、69次、89次があるが基本層の対応は困難であった。しかし近隣地区の成果から（佐

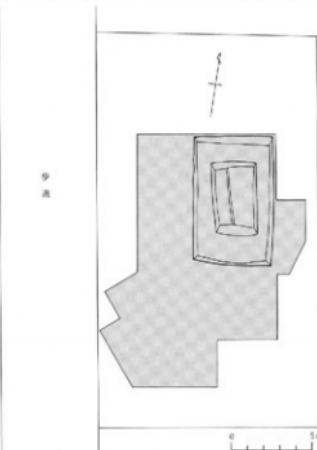


第1図 調査地点

層	土色	土性	図考
1	5Y3/2 オリーブ褐色	シルト	111次調査上
2	5Y4/2 黄色	砂質シルト	粗砂セメントに含む
3	5Y2/2 黄色	砂質シルト	水田耕作土
4	5Y4/2 黄色	砂質シルト	水田耕作土？
5	5Y5/2	粗砂	
6	5Y4/2 黄色	粘土	粘土かなり薄い 下部左端 木田耕作土？
7	10YR2/2 黒色	泥炭質粘土	下部右側面 5層プロット内に 木田耕作土
8	10YR2/2 黒色	泥炭質粘土上 10YR3/2 黄褐色地質上 10YR2/2	泥炭質粘土の左側 自然堆積物
9	10YR1.7/1 黒色	粘土	中央部やや固い
10	5Y4/2 黄オリーブ色	粗砂	



第3図 第111次西壁断面図



第2図 第111次調査区配置図

藤：1991）、4層が平安時代、6層が弥生時代十三塚式期、7層が同時代樹形圓式期と考えられる。

② 第112次調査

調査の経過と方法 当該地に鉄筋コンクリート造3階建店舗付き住宅が計画されたため、事前の協議を重ねた上、平成11年12月6日から調査を実施することとなった。発掘届は平成11年12月1日に提出されている。敷地が狭く盛土が厚いことから、調査区設定に制約を受けるため水田土壤の土層確認を主眼とした。調査区は4×12mで現GLから約3mまで掘り下げた。

基本層序 造成時の盛土が約1.8mあり、以下大別10層を確認している。1層の旧水田耕作土以外はおおむね泥炭質粘土と粘土からなる層である。2a・3a・4a・6a層は、下面に凹凸が見られ下層を巻き上げている、という水田耕作土の一般的特徴を示していることから水田耕作土と考えられる。

まとめ 近接した調査としては7・50・99・104次等がある。基本層の対応が可能なのは今次の4a層・7a層で、4a層は99次の10a層、104次の7a層に対応し弥生時代十三塚式期と考えられる。6a層は99次の12層或いは14層、104次の9層或いは10a層に対応するようであるが、確定は困難である。それらは弥生時代樹形圓式期或いはそれ以前と考えられる（佐藤他：1997、工藤：1999）。

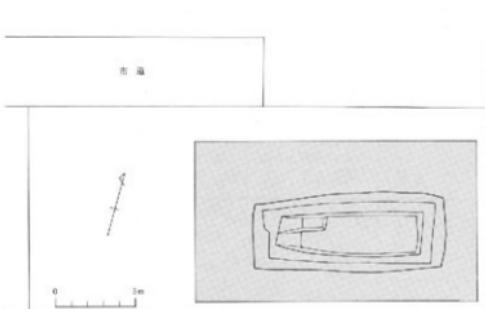
③ 第113次調査

調査の経過と方法 当該地に柱状土壤改良を伴う木造2階建個人専用住宅が計画され、平成11年12月17日に発掘届が提出されたため、協議の上平成12年3月6～8日に発掘調査を実施した。敷地が狭く、盛土が厚いことから調査区設定に制約を受けるため水田土壤の土層確認を主眼とした。建物予定地内に4×7mの調査区を設定し現GLから約2.2mまで掘り下げた。

基本層序 造成時の盛土が約1.1mあり、以下8層を確認している。2～4層は粘土層、以下は泥炭質粘土と粘土からなる層である。

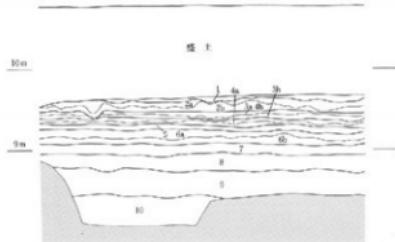
2・3・4・7層が、下面に凹凸が見られ下層を巻き上げている、という水田耕作土の一般的特徴を示していることから、水田耕作土と考えられる。特に4層の下面の凹凸が顕著である。また3層には灰白色火山灰が含まれる。

まとめ 近接した調査として34・47次があり、基本層は34次（佐藤：1988）とおおむね対応可能である。今次の2層が34次の4層、



第4図 第112次調査区配置図

層	土色	土性	備考
1	5Y3/1 オリーブ褐色	粘土質シルト	旧水田耕作土
2a	5Y2/1 黒色	粘土	水田耕作土
2b	5Y2/1 黒色	粘土	瓦解、自然堆積層 BYR1.7/1 黒色 BYR3/3 粘褐色
3a	BYR2/1 黒色	泥炭質粘土	水田耕作土
3b	BYR1.7/1 黒色 BYR3/3 粘褐色	泥炭質粘土 瓦解、自然堆積層 粘土	
4a	BYR3/1 黒褐色	泥炭質粘土	水田耕作土
4b	BYR3/3 粘褐色	粘土	瓦解、自然堆積層 BYR5/2 灰褐色
5	BYR1.7/1 黒色	泥炭質粘土	
6a	BYR2/1 黒色	泥炭質粘土	水田耕作土
6b	BYR1.7/1 黒色	泥炭質粘土	
7	BYR3/3 粘褐色	泥炭質粘土	
8	BYR1.7/1 黒色泥炭質粘土 BYR3/3 灰褐色粘土 BYR5/2 灰褐色粘土の互層		
9	3層に同じ		
10	3層に同じ		



第5図 第112次北壁断面図

3層が5～6層、4層が7a層、7層が10層となり、2層は平安時代灰白色火山灰降下（10世紀前半）以降の水田跡、3層は古墳時代以降平安時代灰白色火山灰降下以前の水田跡、4層は弥生時代以降古墳時代以前の水田跡、7層は弥生時代の水田跡と考えられる。

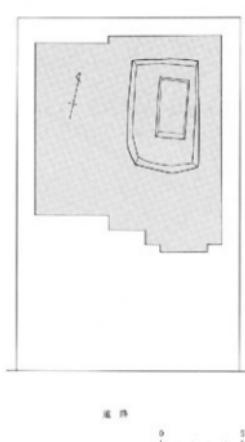
参考文献

工藤哲司 1999 「富沢遺跡第104次発掘調査報告書」仙台市文化財調査報告書第235集

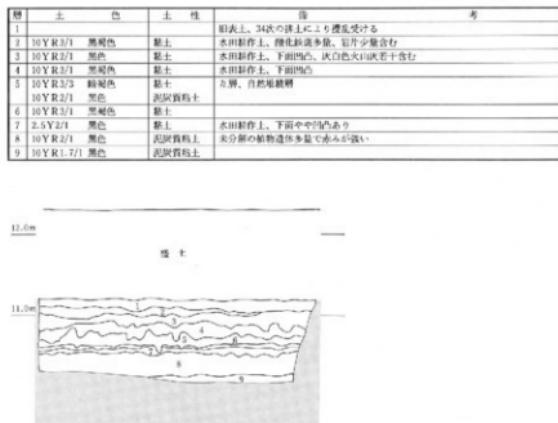
佐藤甲二 1991 「富沢・泉崎浦・山口遺跡(3)」仙台市文化財調査報告書第152集

佐藤 洋 1988 「富沢遺跡第34次調査報告書」仙台市文化財調査報告書第118集

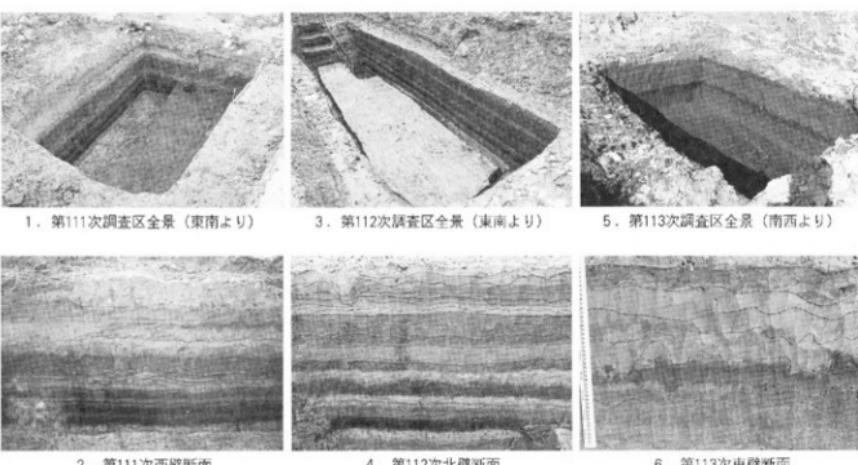
佐藤洋ほか 1997 「富沢・泉崎浦・山口遺跡(1)」仙台市文化財調査報告書第221集



第6図 第113次調査区配置図



第7図 第113次東壁断面図



1. 第111次調査区全景（東南より）

3. 第112次調査区全景（東南より）

5. 第113次調査区全景（南西より）

2. 第111次西壁断面

4. 第112次北壁断面

6. 第113次東壁断面

4. 遺跡の登録・範囲変更

平成11年度は、保春院前遺跡の1遺跡を新規登録し、養種園遺跡・洞ノ口遺跡・袋前遺跡の3遺跡の範囲変更をした。

- (1) 保春院前遺跡（仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図番号29・30）01555

所在地 仙台市若林区保春院前丁・六十人町

概 要 都市計画道路南小泉茂庭線建設に伴う確認調査により、古代の竪穴住居跡や中近世の遺構・遺物が検出されたことから新規の遺跡として登録した。

- (2) 養種園遺跡（仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図番号29・30）01349

所在地 仙台市若林区南小泉・文化町

概 要 都市計画道路南小泉茂庭線建設に伴う確認調査により、西側まで中世の遺構等が広がることが確認されたことから西側に範囲を拡大した。

- (3) 洞ノ口遺跡（仙台市宮城野区・若林区文化財分布地図番号4）01372

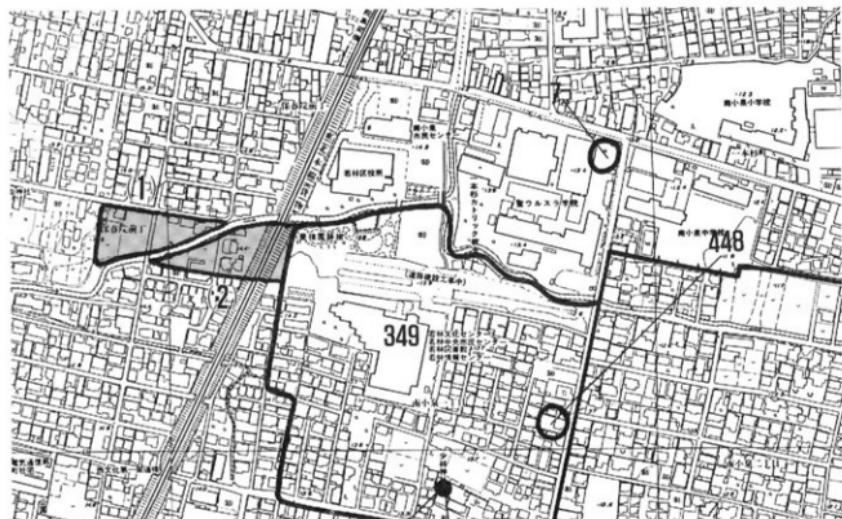
所在地 仙台市宮城野区岩切字洞ノ口

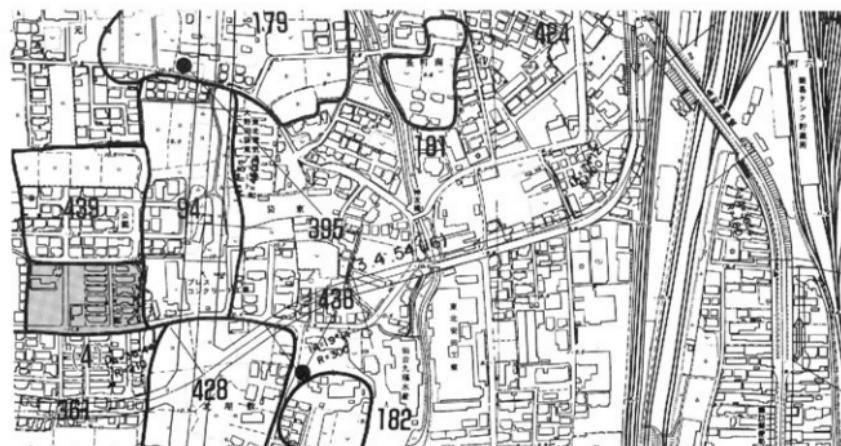
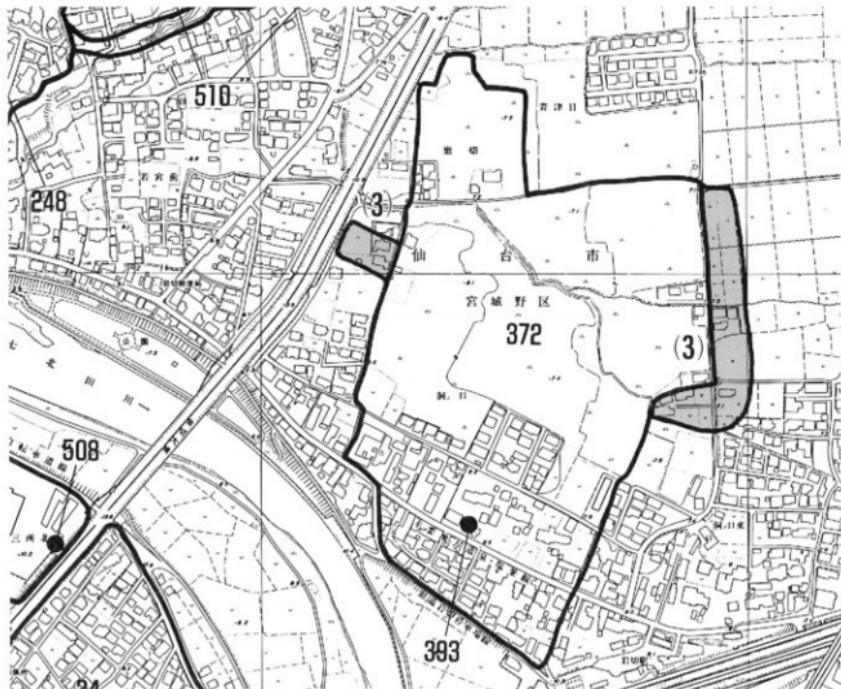
概 要 都市計画道路と土地地区画整理事業に伴う確認調査により、中世の堀跡・土坑等の遺構や古代から中世にかけての水田跡が検出されたことから、西側と東側にそれぞれ範囲を拡大した。

- (4) 袋前遺跡（仙台市太白区文化財分布地図番号72）01439

所在地 仙台市太白区大野田字袋前

概 要 富沢駅周辺地区画整理に伴う調査で、遺跡の南側まで遺構・遺物が検出されたことにより、遺跡の範囲を南側に大野田古墳群まで拡大した。





IV 指定文化財及び登録文化財一覧

I 《国指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者（管理者）	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	国宝 大崎八幡宮 木殿 石ノ間 神殿 附 球札1枚	1棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	M36. 4. 15
2	大崎八幡宮長床	1棟	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	S41. 6. 11
3	陸奥国分寺薬師堂 附 舟子1基・球札1枚	1棟	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	M36. 4. 15
4	東照宮 本殿、唐門、透塀、鳥居、隨身門 附 舟子1基・球札1枚・石灯籠34基	5棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S28. 3. 31
有形文化財／彫刻					
5	木造觀音如來立像	1體	青葉区八幡四丁目8-32	龍寶寺	M36. 4. 15
有形文化財／工芸品					
6	太刀	1口	青葉区川内龜岡町62	亀岡八幡宮	T 3. 4. 17
7	小紋染刺服	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S53. 6. 15
8	黒漆四枚胴具足 宮・小具足付（伊達政宗所用） 附 黒羅絲地襯緋羅紗山形文陣羽織1領 1枚	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S54. 6. 6
9	銀伊予札白糸威胴丸具足 宮・小具足付	1領	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S54. 6. 6
10	帶（三沢初子所用） 附 緩施子裂2枚 入日記（正徳2年4月）1通	12条	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	H 3. 6. 21
有形文化財／書跡					
11	国宝 順顯国史卷第二十五	1巻	青葉区川内1-1	国（東北大学）	S27. 11. 22
12	国宝 史記（孝文本紀第十）	1巻	青葉区川内1-1	国（東北大学）	S27. 11. 22
有形文化財／考古資料					
13	埴輪甲 埴輪家残闕 埴輪円鏡	2箇 1箇 1箇	青葉区片平二丁目1-1	国（東北大学）	S34. 6. 27
14	陸前国沼田貝塚出土品	一括	青葉区片平二丁目1-1	国（東北大学）	S38. 7. 1
有形文化財／歴史資料					
15	慶長造歌便箋関係資料	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市（博物館）	S41. 6. 11
16	坤輿万國全國（原本） 附 坤輿萬國全國（着色）	6冊	泉区紫山一丁目1-1	宮城県（図書館）	H 2. 6. 29
無形民俗文化財					
17	秋保の田植踊	太白区秋保町湯元 太白区秋保町長袋 太白区秋保町馬場	湯元の田植踊保存会 長袋の田植踊保存会 馬場の田植踊保存会	湯元の田植踊保存会 長袋の田植踊保存会 馬場の田植踊保存会	S51. 5. 4
記念物／史跡					
18	陸奥国分寺跡	若林区木ノ下二丁目、三丁目	仙台市	T11. 10. 12	
19	陸奥国分尼寺跡	若林区白浜町	仙台市	S23. 12. 18	
20	株子平墓	青葉区子平町19-5	(仙台市)	S17. 7. 21	
21	遠見塚古墳	若林区遠見塚一丁目ほか	仙台市	S43. 11. 8	
22	岩切城跡	宮城野区岩切字入山ほか	仙台市 利府町	S57. 8. 23	
記念物／名勝					
23	秋保大滝	太白区秋保町馬場字大滝地内	仙台市	S17. 3. 7	
24	磐司	太白区秋保町馬場字岳山地内	仙台市 農水省（仙台営林署）	S20. 2. 22	
記念物／天然記念物					
25	苦竹のイチヨウ	宮城野区銀合町7-36	永野ちとせ（仙台市）	T15. 10. 20	

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
26	朝鮮ウメ		若林区古城二丁目	法務省(宮城刑務所)	S 17. 9. 19
27	青葉山		青葉区荒巻字青葉12番地の内	文部省(東北大學)	S 47. 7. 11
28	姉瀧		太白区秋保町馬場字岳山	農水省(仙台營林署)	S 9. 8. 9
29	東昌寺のマルミガヤ		青葉区青葉町8-1	東昌寺	H 7. 3. 20

2《県指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	白山神社本殿	1棟	若林区木ノ下三丁目9-1	白山神社	S 30. 3. 25
2	諏訪神社本殿 附 犀札12枚	1棟	青葉区愛子字宇宮下40	諏訪神社	S 38. 7. 2
3	東照宮手水舎 附 花崗岩造水盤	1棟	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	S 39. 9. 4
4	賀茂神社本殿 附 犀札2枚	2棟	泉区古内字札1	賀茂神社	S 39. 9. 4
5	落合観音堂 附 棚札1枚	1棟	太白区西郎九字落合60	光西寺(落合觀音堂奉事會)	S 44. 8. 29
6	大崎八幡宮石鳥居	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	S 45. 10. 30
7	亀岡八幡宮石鳥居 附 鳥居額	1基	青葉区川内亀岡町62	亀岡八幡宮	S 45. 10. 30
8	宮城県知事公館正門(旧仙台城門)	1棟	青葉区広瀬町5-43	宮城県	S 46. 11. 9
9	陸奥国分寺薬師堂仁王門	1棟	若林区木ノ下三丁目8-1	陸奥国分寺	S 50. 4. 30
10	旧仙台城板倉	1棟	宮城野区若切三所北16	日野正一	S 53. 5. 2
有形文化財／絵画					
11	松島五大堂図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S 48. 1. 16
12	松島図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S 48. 1. 16
13	宮城県序門前図	1点	青葉区川内元支倉34-1	宮城県(美術館)	S 48. 1. 16
14	清瀬豊孝羅図 附 清瀬曼荼羅略記袋中著	1幅	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S 49. 4. 30
15	仙台城本丸大広間障壁画墨面図	2 双	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H 5. 12. 24
有形文化財／彫刻					
16	木造十二神将立像	12躯	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S 34. 8. 31
17	木造阿弥陀如来立像	1躯	泉区福岡字阿弥陀前23	早坂忠治	S 40. 5. 18
18	木造塑觀音像	1躯	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S 49. 4. 30
19	木造不動明王立像	1躯	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S 50. 4. 30
20	木造毘沙門天立像	1躯	若林区木ノ下二丁目8-28	陸奥国分寺	S 50. 4. 30
21	木造十一面觀音立像	1躯	泉区高森五丁目17-3	菊谷美津子	S 51. 3. 29
22	木造阿彌陀如來立像	1躯	若林区新寺三丁目5-3	阿彌陀寺	S 55. 5. 30
有形文化財／工芸品					
23	薙刀	1口	宮城野区小田原一丁目5-15	本郷栄一郎	S 34. 8. 31
24	太刀	1口	太白区桜木町32-17	中川 高	S 34. 8. 31
25	刀	1口	太白区根岸町3-10	大竹誠一	S 34. 8. 31
26	刀	1口	青葉区支倉町2-41	佐藤太志	S 34. 8. 31
27	刀	1口	太白区桜木町32-17	中川 高	S 34. 8. 31
28	短刀	1口	太白区根岸町3-10	大竹誠一	S 34. 8. 31
29	銅鑼	1口	泉区山の寺二丁目3-1	利寶寺	S 37. 6. 28
30	銅鑼	1口	青葉区盛岡下23-5	瑞鳳寺	S 37. 6. 28

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
無形文化財					
31	精好仙台平技術		太白区根岸町15-5	甲田綏郎	S51. 3. 29
無形民俗文化財					
32	愛子の田植踊		青葉区下愛子	愛子の田植踊保存会	S35. 4. 23
33	大倉の役人田植踊		青葉区大倉	大倉役人田植踊保存会	S35. 4. 23
34	新川の田植踊		青葉区新川	新川の田植踊保存会	S35. 4. 23
35	芋沢の田植踊		青葉区芋沢	芋沢の田植踊保存会	S35. 4. 23
36	下倉の田植踊		青葉区大倉	下倉の田植踊保存会	S46. 8. 3
37	大崎八幡宮の能神楽		青葉区八幡	大崎八幡宮の能神楽保存会	S47. 10. 11
38	野口鹿踊		太白区秋保町馬場	野口鹿踊保存会	S47. 10. 11
39	川前鹿踊・川前剣舞		青葉区芋沢	川前鹿踊・川前剣舞保存会	S48. 11. 6
40	福岡の鹿踊・剣舞		泉区福岡	福岡の鹿踊・剣舞保存会	H 3. 8. 30
41	滝原の獅子舞		太白区秋保町馬場	滝原の獅子舞保存会	H 3. 8. 30
42	上谷刈の鹿踊・剣舞		泉区上谷刈	上谷刈の鹿踊・剣舞保存会	H11. 10. 29
天然記念物					
43	鷺倉神社の姥杉		泉区福岡字小山19-2	鷺倉神社	H10. 1. 16
44	賀茂神社のイロハモミジ	2本	泉区古内字札1	賀茂神社	H11. 7. 2
45	賀茂神社のタラヨウ	1本	泉区古内字札1	賀茂神社	H11. 7. 2

3 《市指定文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	善応寺開山堂	1棟	宮城野区燕沢二丁目3-1	善応寺	S43. 2. 15
2	旧第四連隊兵舎	1棟	宮城野区五輪一丁目3-7	仙台市	S53. 6. 16
3	旧伊達邸	1棟	太白区茂庭字人来田西 143-3	仙台市	S58. 12. 1
4	大牟寺惣門	1棟	太白区茂ヶ崎四丁目 (仙台市)		S60. 9. 4
5	成覚寺山門(旧淨眼院殿盡屋門)	1棟	若林区新寺三丁目10-12	成覚寺	S61. 12. 20
6	莊嚴寺山門	1棟	青葉区新坂町12-1	莊嚴寺	S61. 12. 20
7	輪王寺山門	1棟	青葉区北山一丁目 6番街区	輪王寺	S61. 12. 20
8	大満寺虛空蔵堂 附 破子1基	1棟	太白区向山西四丁目17-1	大満寺	S62. 3. 30
9	大願寺山門(旧万寿院殿盡屋門)	1棟	青葉区新坂町7-1	大願寺	S62. 3. 30
10	泰心院山門(旧仙台藩藩校養賢堂正門)	1棟	若林区南銀治町100	泰心院	S62. 3. 30
11	宇那彌神社本殿 附 棟札5枚	1棟	青葉区学沢字明神12	宇那彌神社	S47. 12. 27
12	臨濟院地内弁財天堂並びに堂地	1棟	青葉区臨濟院	千田定雄ほか	S62. 9. 11
13	小滝沢櫛	1基	太白区秋保町馬場字駅	仙台市	S58. 8. 1
14	旧船越家住宅	1棟	泉区福岡字山岳9-5	仙台市	S61. 4. 1
15	石垣家住宅 附 土蔵(米蔵)1棟	1棟	宮城野区福田町一丁目 15-1	仙台市	H 6. 3. 29
16	愛宕神社本殿・拝殿 附 棟札3枚	2棟	太白区向山西4丁目H17-1	愛宕神社	H 8. 1. 30
17	毘沙門堂唐門	1棟	若林区荒町206番地	満福寺	H 8. 1. 30
18	旧鶴巣家茶室(残月亭)附扁額「残月亭」1面	1棟	青葉区郡司町三丁目7-1	仙台市	H 9. 7. 1

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／書跡					
49	寶尼禪師墨跡三編對	3幅	青葉区茂庭字網木裏山4	大海寺	S51. 7. 1
有形文化財／古文書					
50	印章 仙台藩歴代主所用	227 顆	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
51	伊達治家記録(仙台市博物館本)	696 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
52	伊達世臣家譜及続編(仙台市博物館本)	268 冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
53	伊達出自正統世次考(仙台市博物館本) 伊達出自正統世次考首巻 1冊 伊達出自斯氏考 9巻9冊 伊達正統世次考 10巻14冊 伊達出自正統世次考系図 1冊 附「御代々考證 遊佐好生案第10冊」	25冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
54	奥州仙台領絵図 「此御領國者、正保年中被指上候御領絵図、元承十年從公儀御降伏被成、御守被承候絵図を清瀬被仰付候御領絵図也。」の裏書きがある	1幅	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
55	林子平自筆写本絵図版 附 六無齋遺跡 1冊	8枚	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
56	支倉家文書	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
有形文化財／考古資料					
57	伊達政宗墓所出土品 系卷太刀刀身1口・各巻太刀柄1腰・黒漆易時紋扁箱1合・青龍竹文鏡(文箱内等品)1点・樂器(太鼓内等品)1点・漆白海螺輪1点・樂器(太鼓内等品)1合・樂器(太鼓内等品)1合・製地輪笠身給道具1合・入(硯箱内等品)1点・墨(硯箱内等品)1挺・硯(硯箱内等品)1面・水滴(硯箱内等品)1点・製地煙管箱1合・煙管墨字(煙管箱内等品)2点・製地菊蒼絵印鑑1具・皮袋1点・履長・分金(皮袋内等品)3枚・携帶用磁石(皮袋内等品)1点・金製ブローチ(皮袋内等品)1点・棘玉(皮袋飾綱)1点・銀製服飾品1点・円鏡1点・毛拔2点・雲母製菜板5枚・葵紋金製菜板1枚・金具一括・残欠類一括	一括	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S60. 9. 4
58	皮袋形土器 上ノ原遺跡出土	1箇	仙台市青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
59	伊古田遺跡出土土偶	4箇	仙台市青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
60	戸ノ内遺跡方形周溝墓出土土器	2箇	仙台市青葉区国分町三丁目7-1	仙台市	H 6. 3. 29
有形文化財／歴史資料					
61	源天儀	1個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S45. 2. 23
62	象懸儀	1個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S45. 2. 23
63	天球儀	2個	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	S45. 2. 23
64	鹿芥雑(村田本)	1冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S51. 7. 1
65	晴宗公采地下踢毬	2冊	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	S51. 7. 1
66	芭蕉句碑	1基	若林区木下二丁目70	陸奥国分寺	S51. 7. 1
67	大淀三千風供養碑	1基	若林区木下二丁目70	陸奥国分寺	S51. 7. 1
68	芭蕉句碑	1基	宮城野区桜ヶ岡23	櫛岡天満宮	S52. 3. 1
69	原町苦竹の道知るべ石	1基	宮城野区原町三丁目	仙台市	S52. 3. 1
70	源不動尊文永十年板碑	1基	青葉区広瀬町8-1	源町むつみ会	H 6. 3. 29
71	堤人形土型	292 点	青葉区堤町3-30 2	万賀 強	H11. 2. 1
72	仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図	1巻	青葉区平町3-11	千田 文彦	H11. 2. 1
73	玉蟲左太夫「航米日録」及び関係資料	48件	青葉区川内三の丸跡	仙台市(博物館)	H11. 3. 23

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形民俗文化財					
74	上前十三塚	13基	太白区坪沼字上前43番地 のうち1,425畝の土地を含む	小池政次郎	H 2. 3. 19
75	源頼政鶴退治団駄馬	1面	太白区向山西丁目17-1	愛宕神社	H 4. 7. 7
76	牛若丸剣道修行団駄馬	1面	太白区向山西丁目17-1	愛宕神社	H 4. 7. 7
77	中村景貞乗馬団駄馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺(落合観音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
78	鬼馬団駄馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺(落合観音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
79	宇治川先陣団駄馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺(落合観音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
80	金剛板押出三重塔駄馬	1面	太白区四郎丸字落合59	光西寺(落合観音堂奉賀会)	H 4. 7. 7
無形民俗文化財					
81	馬場愛宕神社神楽		太白区秋保町馬場	馬場愛宕神社神楽保存会	S 61. 8. 1
82	大沢の田植踊		泉区泉ヶ丘	大沢の田植踊保存会	S 62. 8. 1
83	柳流青麻神楽		宮城野区岩切字青麻沢	柳流青麻神楽保存会	H 3. 10. 1
84	生出森八幡神楽		太白区広庭	生出森八幡神楽保存会	H 3. 10. 1
史跡					
85	善光寺横穴古墳群		宮城野区燕沢二丁目	善光寺	S 43. 2. 15
86	三沢初子の墓など		宮城野区細岡五丁目4	仙台市	S 47. 2. 1
87	刀工木郷国包各代の墓所		若林区新寺二丁目7-33	善導寺	S 55. 10. 20
88	新ヶ峯伊達家墓所		青葉区靈巣下	仙台市ほか	S 59. 7. 21
89	西館跡		青葉区下愛子字館	沢口富雄	S 50. 12. 11
90	堀六城跡		青葉区郡六字庄子	安達久雄ほか	S 50. 12. 11
91	萩松院院廟所		泉区根白石字館下	満興寺	S 43. 3. 1
92	松森焰硝礦跡		泉区南光台東二丁目35-8	仙台市	S 62. 5. 1
天然記念物					
93	雲屋下セコイア類化石林		青葉区米ヶ袋一丁目、三丁目、 靈巣下	宮城県	S 48. 8. 6
94	大梅寺のヒヨクヒバ	1本	青葉区茂庭字御木裏山4	大梅寺	S 52. 3. 1
95	菅(かんざし) 桜	2本	青葉区下愛子字町25-1 青葉区上愛子字上原80	庄子善雄 庄子善司	S 61. 5. 30
96	泉ヶ岳のミズバショウほか湿性植物群生地		泉区福岡字岳山	仙台市	S 40. 5. 12
97	賀茂神社のアラカシ	2本	泉区古内字乱1	賀茂神社	S 60. 4. 25

4 《国登録文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財・建造物					
1	青下第1ダム	1基	青葉区船ヶ根字大原道 17-2地先	仙台市水道事業管理者	H 11. 7. 19
2	青下第1ダム取水塔	1基	青葉区船ヶ根字大原道 17-2地先	仙台市水道事業管理者	H 11. 7. 19
3	青下隧道入口	1基	青葉区大倉字大原新田 12-7地先	仙台市水道事業管理者	H 11. 7. 19
4	青下第2ダム	1基	青葉区船ヶ根字大原道 27-2地先	仙台市水道事業管理者	H 11. 7. 19
5	青下第3ダム	1基	青葉区大倉字前原1-2 地先	仙台市水道事業管理者	H 11. 7. 19
6	青下量水堰	1基	青葉区大倉字西原38地先	仙台市水道事業管理者	H 11. 7. 19

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
7	青下ダム旧管理事務所	1棟	青葉区熊ヶ根字大原道18地先	仙台市水道事業管理者	H11. 7. 19
8	青下ダム記念碑	1基	青葉区熊ヶ根字大原道18地先	仙台市水道事業管理者	H11. 7. 19
9	中原系苦地取水口	1基	青葉区芋沢字中田西29-1地先	仙台市水道事業管理者	H11. 7. 19
10	中原浄水場旧管理事務所	1棟	青葉区芋沢字中原24地先	仙台市水道事業管理者	H11. 7. 19
11	荒巻配水所旧管理事務所	1棟	青葉区国見3-6-1地先	仙台市水道事業管理者	H11. 7. 19
12	荒巻配水池入口	1基	青葉区国見3-6-1地先	仙台市水道事業管理者	H11. 7. 19
13	三居沢発電所	1棟	青葉区荒巻三居沢16	東北電力株式会社宮城支店	H11. 9. 7

5 《市登録文化財》

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
有形文化財／建造物					
1	安藤家住宅	1棟	青葉区宮町二丁目2-2	安藤堯	H 7. 9. 5
2	大滝不動堂	1棟	太白区秋保町	西光寺	H 7. 9. 5
3	祝迦堂	1棟	宮城野区福岡四丁目11-11	孝勝寺	H 7. 9. 5
4	壽徳寺山門	1棟	青葉区国見一丁目15-1	壽徳寺	H 7. 9. 5
5	松音寺山門	1棟	若林区新寺四丁目6-28	松音寺	H 7. 9. 5
6	稱念寺本堂	1棟	青葉区新坂町10-3	稱念寺	H 7. 9. 5
7	昌繁寺山門・觀音堂	2棟	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 7. 9. 5
8	正乗寺本堂・山門	2棟	若林区新寺二丁目6-35	正乗寺	H 7. 9. 5
9	福岡天滿宮唐門	1棟	宮城野区福岡23	福岡天滿宮	H 7. 9. 5
10	仏眼寺本堂	1棟	若林区荒町35	仏眼寺	H 7. 9. 5
11	陸奥國分寺鐘樓	1棟	若林区木下下三丁目8	陸奥國分寺	H 7. 9. 5
12	陸奥國分寺奉誠院觀音堂	1棟	若林区木下二丁目4	陸奥國分寺	H 7. 9. 5
13	冷源寺本堂・山門	2棟	若林区成田町125	冷源寺	H 7. 9. 5
14	大崎八幡宮石段	1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡宮	H 7. 9. 5
15	龜岡八幡神社石段	1基	青葉区川内龜岡町62	龜岡八幡宮	H 7. 9. 5
16	東照宮石段	2基	青葉区東照宮一丁目6-1	東照宮	H 7. 9. 5
17	仙岳院本堂	1棟	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 8. 3. 5
18	清淨光院本堂	1棟	青葉区宮町五丁目1-11	清淨光院	H 8. 3. 5
19	延寿院本堂・地藏堂	2棟	青葉区宮町五丁目6-18	延寿院	H 8. 3. 5
20	善入院觀音堂	1棟	宮城野区原町一丁目1-67	善入院	H 8. 3. 5
21	瑞鳳寺高尾門	1棟	青葉区靈屋23-5	瑞鳳寺	H 8. 3. 5
22	生出森八幡神社東宮	1棟	太白区茂庭字中ノ瀬西31	生出森八幡神社	H 8. 3. 5
23	北山羽黒神社境内社	1棟	青葉区北山二丁目8-15	羽黒神社	H 8. 3. 5
24	愛宕神社神門	1棟	太白区向山四丁目17-1	愛宕神社	H 8. 3. 5
有形文化財／彫刻					
25	十一面觀音菩薩立像	1軀	宮城野区燕沢二丁目3-1	善光寺	H 9. 3. 25
26	毘沙門天立像	1軀	宮城野区燕沢二丁目3-1	善光寺	H 9. 3. 25
27	阿彌陀如來坐像	1軀	青葉区新坂町13-1	昌繁寺	H 9. 3. 25
28	觀音三尊坐像	3軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25
29	阿彌陀如來坐像	1軀	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3. 25

番号	名 称	員数	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
30	豪鄭三尊十二神将立像	15幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
31	五大明王像	5幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
32	馬頭觀音菩薩坐像	1幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
33	宝冠阿彌陀如來坐像	1幅	青葉区東照宮一丁目1-16	仙岳院	H 9. 3.25
34	日光・月光菩薩立像	2幅	若林区木ノ下二丁目2-28	陸奥國分寺	H 9. 3.25
35	觀音如來坐像 付胎内仏1幅、名札1枚	1幅	若林区新寺四丁目7-6	大林寺	H 9. 3.25
36	木造 阿彌陀如來 二十五菩薩像及び地藏菩薩立像	27幅	若林区新寺2-4-10	報恩寺	H10. 3.24
37	木造 觀世音・勢至菩薩坐像	2幅	若林区新寺3-5-3	阿彌陀寺	H10. 3.24
38	木造 聖觀音菩薩立像	1幅	若林区新寺3-5-3	阿彌陀寺	H10. 3.24
39	木造 地藏菩薩立像	4幅	青葉区宮町5-1-11	清淨光院	H10. 3.24
40	木造 不動三尊立像	3幅	青葉区宮町5-1-11	清淨光院	H10. 3.24
41	木造 閻魔十王像	11幅	青葉区宮町5-1-11	清淨光院	H10. 3.24
無形民俗文化財					
42	木ノ下白山神社丹波神楽		若林区木ノ下	木ノ下白山神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5
43	七郷神社丹波神楽		若林区荒井	七郷神社丹波神楽保存会	H 8. 3. 5
44	仙台東照宮神楽		青葉区東照宮	仙台東照宮神楽保存会	H 8. 3. 5
45	秋保神社神楽		太白区秋保町	秋保神社神楽保存会	H 8. 3. 5
46	通町熊野神社神楽		青葉区通町	通町熊野神社神楽保存会	H 8. 3. 5

文化財課職員録

(平成12年3月31日現在)

課 長 大 越 裕 光		調査第一係		調査第二係	
主幹	田中則和	係長	(田中主幹兼務)	係長	城慎一
		主査	木村浩二	主査	彦洋信
管 理 係	〃	金森安孝	〃	佐藤	佐藤
係長	今井京子	教諭	小川淳一	〃	吉岡恭平
主任	佐藤崇裕	主査	工藤哲司	〃	佐藤甲二
主任	坂本和男	主任	渡部弘美	主任	浜光朗
〃	高橋博史	文化財教諭	渡邊誠	〃	荒井格
〃	佐藤直美	主任	長島榮一	主任	工藤信一郎
〃	菊地順子	教諭	竹山幸司	〃	平間亮輔
		文化財教諭	我妻仁	教諭	赤澤靖章
仙台市歴史文化事業団派遣		主事	渡部紀	主事	佐藤淳
係長	小嶋和子	教諭	高橋綾子	教諭	豊村幸宏
主任	斎野裕彦	文化財教諭	伊東真文	文化財教諭	吉田和正
主任	中富洋	〃	松本知彦	〃	根本光一
教諭	五十嵐康洋				

仙台市文化財調査報告書刊行目録

- 第 1集 天然記念物靈屋下セヨイヤ化石化林調査報告書(昭和39年4月)
 第 2集 仙台城(昭和42年3月)
 第 3集 仙台市燕沢善応寺横穴古墳群調査報告書(昭和43年3月)
 第 4集 史跡陸奥国分寺跡環境整備並びに調査報告書(昭和44年3月)
 第 5集 仙台市南泉泉法領塚古墳調査報告書(昭和47年8月)
 第 6集 仙台市荒巻五本松窓跡発掘調査報告書(昭和48年10月)
 第 7集 仙台市若沢町古墳発掘調査報告書(昭和49年3月)
 第 8集 仙台市向山愛宕山横穴群発掘調査報告書(昭和49年5月)
 第 9集 仙台市根岸町宗津寺横穴群発掘調査報告書(昭和51年3月)
 第10集 仙台市中町安久東遺跡発掘調査概報(昭和51年3月)
 第11集 史跡遠見塚古墳環境整備予備調査概報(昭和51年3月)
 第12集 史跡遠見塚古墳環境整備第二次予備調査概報(昭和52年3月)
 第13集 南小泉遺跡—範囲確認調査報告書—(昭和53年3月)
 第14集 壢遺跡発掘調査報告書(昭和54年3月)
 第15集 史跡遠見塚古墳昭和53年度環境整備予備調査概報(昭和54年3月)
 第16集 六反田遺跡発掘調査(第2・3次)のあらまし(昭和54年3月)
 第17集 北星敷遺跡(昭和54年3月)
 第18集 樹江遺跡発掘調査報告書(昭和55年3月)
 第19集 仙台市地下鉄線分布調査報告書(昭和55年3月)
 第20集 史跡遠見塚古墳昭和54年度環境整備予備調査概報(昭和55年3月)
 第21集 仙台市開発関係遺跡調査報告I(昭和55年3月)
 第22集 経ヶ峰(昭和55年3月)
 第23集 年報1(昭和55年3月)
 第24集 今泉城跡発掘調査報告書(昭和55年8月)
 第25集 三神峯遺跡発掘調査報告書(昭和55年12月)
 第26集 史跡遠見塚古墳昭和55年度環境整備予備調査概報(昭和56年3月)
 第27集 史跡陸奥国分寺跡昭和55年度発掘調査報告(昭和56年3月)
 第28集 年報2(昭和56年3月)
 第29集 郡山遺跡I—昭和55年度発掘調査概報(昭和56年3月)

- 第 30集 山田上ノ台遺跡発掘調査概報（昭和56年 3月）
第 31集 仙台市開発関係遺跡調査報告Ⅱ（昭和56年 3月）
第 32集 鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和56年 3月）
第 33集 山口遺跡発掘調査報告書（昭和56年 3月）
第 34集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和56年12月）
第 35集 南小泉遺跡－都市計画街路建設工事関係第1次調査報告（昭和57年 3月）
第 36集 北前遺跡発掘調査報告書（昭和57年 3月）
第 37集 仙台平野の遺跡群Ⅰ－昭和56年度発掘調査報告書－（昭和57年 3月）
第 38集 郡山遺跡Ⅱ－昭和56年度発掘調査概報－（昭和57年 3月）
第 39集 燕沢遺跡発掘調査報告書（昭和57年 3月）
第 40集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅰ（昭和57年 3月）
第 41集 年報 3（昭和57年 3月）
第 42集 郡山遺跡－宅地造成に伴う緊急発掘調査－（昭和57年 3月）
第 43集 栗遺跡（昭和57年 8月）
第 44集 鴻ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和57年12月）
第 45集 茂庭－茂庭住宅用地造成工事地内遺跡発掘調査報告書－（昭和58年 3月）
第 46集 郡山遺跡Ⅰ－昭和57年度発掘調査概報－（昭和58年 3月）
第 47集 仙台平野の遺跡群Ⅱ－昭和57年度発掘調査報告書－（昭和58年 3月）
第 48集 史跡遠見塚昭和57年度環境整備工事調査概報（昭和58年 3月）
第 49集 仙台市文化財分布調査報告 1（昭和58年 3月）
第 50集 岩切畠中遺跡発掘調査報告書（昭和58年 3月）
第 51集 仙台市文化財分布図（昭和58年 3月）
第 52集 南小泉遺跡－都市計画街路建設工事関係第2次調査報告（昭和58年 3月）
第 53集 中田畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年 3月）
第 54集 神明社窯跡発掘調査報告書（昭和58年 3月）
第 55集 南小泉遺跡－青葉女子学園移転新営工事地内調査報告（昭和58年 3月）
第 56集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅱ（昭和58年 3月）
第 57集 年報 4（昭和58年 3月）
第 58集 今泉城跡（昭和58年 3月）
第 59集 下ノ内浦遺跡（昭和58年 3月）
第 60集 南小泉遺跡－倉庫建築に伴う緊急発掘調査報告書－（昭和58年 3月）
第 61集 山口遺跡Ⅱ－仙台市体育館建設予定地－（昭和59年 2月）
第 62集 燕沢遺跡（昭和59年 3月）
第 63集 史跡陸奥国寺跡昭和58年度発掘調査概報（昭和59年 3月）
第 64集 郡山遺跡Ⅳ－昭和58年度発掘調査概報－（昭和59年 3月）
第 65集 仙台平野の遺跡群Ⅲ－昭和58年度発掘調査報告書－（昭和59年 3月）
第 66集 年報 5（昭和59年 3月）
第 67集 富田水田遺跡－第1冊－泉崎前地区（昭和59年 3月）
第 68集 南小泉遺跡－都市計画街路建設工事関係第3次調査報告（昭和59年 3月）
第 69集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅲ（昭和59年 3月）
第 70集 ノノ内遺跡発掘調査報告書（昭和59年 3月）
第 71集 後河原遺跡（昭和59年 3月）
第 72集 六反田遺跡Ⅱ（昭和59年 3月）
第 73集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅱ（昭和59年 3月）
第 74集 郡山遺跡Ⅴ－昭和59年度発掘調査概報－（昭和60年 3月）
第 75集 仙台平野の遺跡群Ⅳ－昭和59年度発掘調査報告書－（昭和60年 3月）
第 76集 仙台城三ノ丸跡発掘調査報告書（昭和60年 3月）
第 77集 山田上ノ台遺跡－昭和59年度発掘調査報告書－（昭和60年 3月）
第 78集 中田畑中遺跡－第2次発掘調査報告書－（昭和60年 3月）
第 79集 次ノ上ノ台遺跡発掘調査報告書（昭和60年 3月）
第 80集 南小泉遺跡－第12次発掘調査報告書－（昭和60年 3月）
第 81集 南小泉遺跡－第13次発掘調査報告書－（昭和60年 3月）
第 82集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅳ（昭和60年 3月）
第 83集 年報 6（昭和60年 3月）
第 84集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅲ（昭和60年 3月）
第 85集 宮城県仙台市愛宕山装飾横穴古墳発掘調査報告書（昭和60年 8月）
第 86集 郡山遺跡Ⅵ－昭和60年度発掘調査概報－（昭和61年 3月）
第 87集 仙台平野の遺跡群Ⅴ－昭和60年度発掘調査報告書－（昭和61年 3月）
第 88集 上野遺跡発掘調査報告書（昭和61年 3月）
第 89集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅴ（昭和61年 3月）
第 90集 若林城跡－平安時代の集落跡－（昭和61年 3月）
第 91集 東北電力鉄塔関係遺跡調査報告書（昭和61年 3月）
第 92集 五城中学校北窓跡発掘調査報告書（昭和61年 3月）

- 第 93集 仙台市文化財分布調査報告Ⅳ（昭和61年 3月）
年報 7（昭和61年 3月）
- 第 94集 柳生（昭和62年 3月）
- 第 95集 郡山遺跡Ⅵ－昭和61年度発掘調査概報－（昭和62年 3月）
- 第 96集 仙台平野の遺跡群Ⅰ－昭和61年度発掘調査報告書－（昭和62年 3月）
- 第 97集 富沢遺跡（昭和62年 3月）
- 第 98集 五本松塚跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
- 第100集 山田上ノ台発掘調査報告書（昭和62年 3月）
- 第101集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報Ⅵ（昭和62年 3月）
- 第102集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
- 第103集 元袋Ⅲ遺跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
- 第104集 富沢遺跡－東北地方建設局長町宿舎建設工事に伴う発掘調査報告書－（昭和62年 3月）
- 第105集 北前遺跡発掘調査報告書（昭和62年 3月）
- 第106集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅴ（昭和62年 3月）
- 第107集 年報 8（昭和62年 3月）
- 第108集 春日社古墳・鳥居塚古墳発掘調査報告書（昭和62年 8月）
- 第109集 南小泉遺跡－第14次発掘調査報告書－（昭和62年11月）
- 第110集 郡山遺跡Ⅶ－昭和62年度発掘調査概報－（昭和63年 3月）
- 第111集 仙台平野の遺跡群Ⅱ－昭和62年度発掘調査報告書－（昭和63年 3月）
- 第112集 東光寺遺跡発掘調査報告書（昭和63年 3月）
- 第113集 富沢遺跡第24次調査報告書（昭和63年 3月）
- 第114集 富沢遺跡第28次調査報告書（昭和63年 3月）
- 第115集 下ノ内浜遺跡発掘調査報告書（昭和63年 3月）
- 第116集 燕沢遺跡（昭和63年 3月）
- 第117集 富沢遺跡第33次発掘調査報告書（昭和63年 3月）
- 第118集 富沢遺跡第34次発掘調査報告書（昭和63年 3月）
- 第119集 泉崎浦遺跡発掘調査報告書（昭和63年 3月）
- 第120集 錦ヶ丘ヒュータウン関連遺跡調査報告書（昭和63年 3月）
- 第121集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅵ（昭和63年 3月）
- 第122集 年報 9（昭和63年 3月）
- 第123集 鴻ノ巣遺跡（平成元年 3月）
- 第124集 郡山遺跡Ⅹ－昭和63年度発掘調査概報－（平成元年 3月）
- 第125集 仙台平野の遺跡群Ⅲ－昭和63年度発掘調査報告書－（平成元年 3月）
- 第126集 富沢遺跡・泉崎浦遺跡－仙台市高速鉄道関係発掘調査報告書Ⅰ－（平成元年 3月）
- 第127集 上野遺跡－電力鉄塔関係発掘調査報告書（平成元年 3月）
- 第128集 富沢・泉崎浦・山口遺跡－36～48次・4次・5～8次－（平成元年 3月）
- 第129集 北前遺跡第3次発掘調査報告書（平成元年 3月）
- 第130集 茂ヶ崎横穴墓群（平成元年 3月）
- 第131集 南小泉遺跡－第15次発掘調査報告書－（平成元年 3月）
- 第132集 年報10（平成元年 3月）
- 第133集 郡山遺跡 X－平成元年度発掘調査概報－（平成 2年 3月）
- 第134集 仙台平野の遺跡群 X－平成元年度発掘調査報告書－（平成 2年 3月）
- 第135集 富沢・泉崎浦(2)－富沢遺跡50～56次・山口遺跡10～12次－（平成 2年 3月）
- 第136集 下ノ内浜遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅱ－（平成 2年 3月）
- 第137集 茂庭けんとく城・東館跡発掘調査報告書（平成 2年 3月）
- 第138集 大野田古墳群発掘調査報告書（平成 2年 3月）
- 第139集 赤生津遺跡発掘調査報告書（平成 2年 3月）
- 第140集 南小泉遺跡－第16～18次発掘調査報告書（平成 2年 3月）
- 第141集 南小泉遺跡－第19次発掘調査報告書（平成 2年 3月）
- 第142集 東光寺・青葉山A・富沢遺跡（平成 2年 3月）
- 第143集 年報11（平成 2年 3月）
- 第144集 仙台城址の自然（平成 2年 3月）
- 第145集 郡山遺跡－第84次・85次発掘調査報告書－（平成 2年 6月）
- 第146集 郡山遺跡XI－平成 2年度発掘調査概報（平成 3年 3月）
- 第147集 仙台平野の遺跡群 X－平成 2年度発掘調査報告書－（平成 3年 3月）
- 第148集 鴻ノ巣遺跡 第 6次調査報告書（平成 3年 3月）
- 第149集 富沢遺跡－第30次調査報告書第1分冊－繩文～近世編－（平成 3年 3月）
- 第150集 富沢遺跡第35次発掘調査報告書（平成 3年 3月）
- 第151集 山口遺跡（平成 3年 3月）
- 第152集 富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡(3)（平成 3年 3月）
- 第153集 南小泉遺跡第20次発掘調査報告書（平成 3年 3月）
- 第154集 燕沢遺跡第 4・5・6 次発掘調査報告書（平成 3年 3月）
- 第155集 年報12（平成 3年 3月）

- 第156集 郡山遺跡－65次発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第157集 杉土手・北前道跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第158集 町田遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第159集 神栖遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第160集 富沢遺跡30次発掘調査報告書第2分冊 旧石器編一（平成4年3月）
- 第161集 郡山遺跡Ⅲ－平成3年度発掘調査概報－（平成4年3月）
- 第162集 仙台平野の遺跡群Ⅱ－平成3年度発掘調査報告書－（平成4年3月）
- 第163集 富沢遺跡・泉崎浦・山口遺跡(4)－70次～79次・下／内遺跡第5次発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第164集 南小泉遺跡－21次発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第165集 土手内遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第166集 沼遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第167集 年報13（平成4年3月）
- 第168集 大蓮寺窯跡発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第169集 鶴山遺跡Ⅳ－平成4年度発掘調査報告書－（平成5年3月）
- 第170集 仙台平野の遺跡群Ⅲ－平成4年度発掘調査報告書－（平成5年3月）
- 第171集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(5)－78・80～85次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第172集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(6)－57・58・63・66・69次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第173集 下ノ内面遺跡第5次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第174集 安久東遺跡第3次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第175集 洞雲寺遺跡発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第176集 午報14（平成5年3月）
- 第177集 郡山遺跡－第94次発掘調査報告書－（平成6年3月）
- 第178集 郡山遺跡Ⅴ－平成5年度発掘調査概報－（平成6年3月）
- 第179集 仙台平野の遺跡群Ⅳ－平成5年度発掘調査報告書－（平成6年3月）
- 第180集 大倉地区遺跡範囲確定調査報告書（平成6年3月）
- 第181集 北原街道B遺跡発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第182集 中田南遺跡発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第183集 仙台東船条跡発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第184集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(7)－富沢遺跡第87次発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第185集 今泉遺跡第3次発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第186集 昭和北遺跡発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第187集 安宿山横穴墓群－第3次発掘調査報告書－（平成6年3月）
- 第188集 元岱遺跡第2次発掘調査報告書（平成6年3月）
- 第189集 年報15（平成6年3月）
- 第190集 高柳遺跡調査報告書（平成7年3月）
- 第191集 下飯田遺跡発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第192集 南小泉遺跡第22・23次発掘調査報告書（平成6年10月）
- 第193集 伊古田遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅲ－（平成7年3月）
- 第194集 郡山遺跡Ⅵ－平成6年度発掘調査概報－（平成7年3月）
- 第195集 仙台平野の遺跡群Ⅵ－平成6年度発掘調査報告書－（平成7年3月）
- 第196集 南小泉遺跡第25次発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第197集 北目城跡発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第198集 上ノ原山遺跡発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第199集 六反田遺跡－仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅳ－（平成7年3月）
- 第200集 四郎丸遺跡第4次発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第201集 今泉遺跡第4次発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第202集 下ノ内浦遺跡第5次発掘調査報告書（平成7年3月）
- 第203集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(8)－88・89次発掘調査報告書－（平成7年3月）
- 第204集 年報16（平成7年3月）
- 第205集 野川遺跡発掘調査報告書（平成8年3月）
- 第206集 中田南遺跡－第2次発掘調査報告書－（平成7年7月）
- 第207集 仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書V（平成8年3月）
- 第208集 富沢・泉崎浦・山口遺跡(9)－92・94次発掘調査報告書（平成8年3月）
- 第209集 笹森跡発掘調査報告書（平成8年3月）
- 第210集 郡山遺跡Ⅶ－平成7年度発掘調査概報－（平成8年3月）
- 第211集 仙台平野の遺跡群Ⅶ－平成7年度発掘調査報告書－（平成8年3月）
- 第212集 年報17（平成8年3月）
- 第213集 中在家南遺跡発掘調査報告書（平成8年12月）
- 第214集 農種園跡発掘調査報告書（平成9年3月）
- 第215集 郡山遺跡Ⅸ－平成8年度発掘調査概報－（平成9年3月）
- 第216集 仙台平野の遺跡群Ⅸ－平成8年度発掘調査報告書－（平成9年3月）
- 第217集 相ノ原遺跡・大貝中遺跡・川添東遺跡発掘調査報告書（平成9年3月）
- 第218集 四郎丸跡－第2次発掘調査報告書－（平成9年3月）

- 第219集 安久遺跡第3次発掘調査報告書（平成9年3月）
富沢・泉崎浦・山口遺跡①～第86次発掘調査報告書～（平成9年3月）
- 第221集 富沢・泉崎浦・山口遺跡①～第95～99・101次発掘調査報告書～（平成9年3月）
郡山遺跡～第112次発掘調査報告書～（平成9年3月）
- 第222集 高屋敷遺跡はか発掘調査報告書（平成9年3月）
年報18（平成9年3月）
- 第225集 南小泉遺跡第26次発掘調査報告書（平成10年3月）
南小泉遺跡第30・31次発掘調査報告書（平成10年3月）
- 第227集 郡山遺跡XⅧ～平成9年度発掘調査概報～（平成10年3月）
仙台平野の遺跡群XⅧ～平成9年度発掘調査報告書～（平成10年3月）
- 第228集 原遺跡第1・2次発掘調査報告書（平成10年3月）
柳生台烟痕跡発掘調査報告書（平成10年3月）
- 第230集 富沢・泉崎浦・山口遺跡④～第102・103・106次発掘調査報告書～（平成10年3月）
神明社窯跡はか発掘調査報告書（平成10年3月）
- 第233集 年報19（平成10年5月）
- 第234集 郡山遺跡XK～平成10年度発掘調査概報～（平成11年3月）
富沢遺跡第104次発掘調査報告書（平成11年3月）
- 第235集 第236集 後河原遺跡第3・4次発掘調査報告書（平成11年3月）
船渡前遺跡発掘調査報告書（平成11年3月）
- 第237集 陸奥国分尼寺跡はか発掘調査報告書（平成11年3月）
年報20（平成11年5月）
- 第240集 原遺跡～第3次発掘調査報告書～（平成11年12月）
沼向遺跡第1・2・3次発掘調査報告書～宮城県仙台港背後地地区画整理事業地内遺跡群I～（平成12年3月）
- 第241集 高田B遺跡～発掘調査報告書～（平成12年3月）
第242集 大野田古墳群・王ノ壇遺跡・六反田遺跡～仙台市宮沢駅周辺区画整理事業関係遺跡発掘調査報告書T～（平成12年3月）
- 第243集
- 第244集 郡山遺跡XX～平成11年度発掘調査概報～（平成12年3月）
銀治屋敷A・銀治屋敷前遺跡～市道富田富沢線閑連遺跡発掘調査報告書～（平成12年3月）
- 第245集 欠ノ上II遺跡発掘調査報告書（平成12年3月）
第246集 五本松窯跡はか発掘調査報告書（平成12年3月）
第247集 文化財年報21（平成12年5月）

仙台市文化財調査報告書第248集

平成11年度
文化財年報21

平成12年5月

発行 仙 台 市 教 育 委 員 会

仙台市青葉区国分町3-7-1
仙台市教育委員会文化財課

印刷 株式会社 共 新 精 版 印 刷

仙台市宮城野区日の出町2-4-2
TEL 236-7181



